

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度（令和4年度）

事業報告の附属明細書

2022年4月1日～2023年3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2022年度 事業報告の附属明細書 目次

I. 指定管理事業

1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集・加工及び提供事業

附属明細書 情報事業-1～14

2. 性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

附属明細書 相談事業-1～5

3. 男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

附属明細書 市民活動支援事業-1～7

4. 男女共同参画の推進のための講座の開催及び啓発事業等

附属明細書 学習啓発事業-1～25

5. 男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

附属明細書 調査研究事業-1～2

6. 男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

附属明細書 施設提供事業-1～10

II. 一時保育

なし

III. 自主事業(受託事業を含む)＜指定管理外＞

附属明細書 自主事業-1～5

2022年度

(1)情報ライブラリー利用統計

	開室日数	来室者数	新規登録者数				図書等の予約			夜間 自習利 用者数	昼間 自習利 用者数
			合計	(女)	(男)	(他)	合計	(窓口)	(Web)		
4月	24	5,703	31	17	14	0	27	18	9	81	196
5月	17	3,697	18	9	9	0	38	36	2	26	77
6月	24	4,392	12	9	3	0	37	29	8	-	0
7月	25	4,801	12	9	3	0	20	18	2	-	0
8月	24	4,806	15	11	4	0	9	8	1	-	84
9月	23	4,398	14	13	1	0	23	21	2	-	-
10月	25	4,812	10	8	2	0	16	10	6	-	-
11月	17	3,006	12	9	3	0	9	8	1	-	-
12月	23	5,586	66	50	16	0	20	17	3	74	138
1月	22	5,214	64	43	21	0	29	26	3	62	114
2月	21	5,548	67	49	18	0	29	20	9	73	113
3月	24	6,088	43	27	16	0	18	10	8	68	109
合計	269	58,051	364	254	110	0	275	221	54	384	831
月平均	22	4,838	30	21	9	0	23	18	5	64	92

(2)資料別貸出状況

	利用総冊数	一般図書	児童書	雑誌	行政	AV	館内視聴※	一時貸出
4月	1,798	1,465	173	49	16	94	1	0
5月	1,295	1,046	130	31	2	86	-	0
6月	1,744	1,473	149	40	2	80	-	0
7月	2,002	1,681	200	29	1	91	-	0
8月	1,914	1,661	162	25	1	65	-	0
9月	1,299	1,104	122	40	0	33	-	0
10月	1,445	1,280	68	44	2	51	-	0
11月	1,365	1,085	86	152	1	41	-	0
12月	2,522	2,169	250	42	4	55	-	2
1月	2,327	1,849	298	65	0	114	-	1
2月	2,402	2,001	207	103	0	91	-	0
3月	2,518	2,083	231	110	1	91	-	2
合計	22,631	18,897	2,076	730	30	892	1	5
月平均	1,886	1,575	173	61	3	74	1	0

2022年度は、空調工事のため、以下の運営となった。
 5月13日(金)~20日(金)は臨時休室。
 5月21日(土)~11月14日(月)はスペースと開架資料数を縮小。
 11月15日(火)~21日(月)は蔵書点検のため休室。

※館内視聴の一般利用は新型コロナウイルス感染症対策と空調工事による縮小運営のため中止。

(3)属性別貸出状況

	合計	個人	一時	特別	事務用
4月	1,798	737	2	798	261
5月	1,295	494	0	615	186
6月	1,744	591	2	888	263
7月	2,002	617	0	1,141	244
8月	1,914	469	0	1,213	232
9月	1,299	460	0	685	154
10月	1,445	410	2	822	211
11月	1,365	382	3	670	310
12月	2,522	774	3	1,298	447
1月	2,327	1,062	3	887	375
2月	2,402	1,090	4	1,063	245
3月	2,518	901	5	1,005	607
合計	22,631	7,987	24	11,085	3,535
月平均	1,886	666	2	924	295

(4)所蔵資料状況

前年度合計	23,007
図書	19,294
児童書	2,701
雑誌(点数)	200
AV	856
今年度合計	23,051
平均在庫	23,029

(5)貸出回転率

達成回転率	0.98
-------	------

(6)貸出数目標

年間目標	23,092
達成率	98.3%

■2022年度分類別所蔵実績
(2023/3/31現在)

種 類	分 類	冊・本数	前年度	増減
図書	00 総記	377	383	-6
	01 哲学	730	745	-15
	02 歴史・地理	1,077	1,089	-12
	03 社会科学	4,116	4,157	-41
	3A 労働	1,096	1,107	-11
	3B 女性学・男性学	4,957	4,932	25
	04 自然科学	1,166	1,170	-4
	05 工学	700	706	-6
	06 産業	181	193	-12
	07 芸術	1,118	1,149	-31
	08 語学	136	146	-10
	09 文学	3,640	3,644	-4
	児童書	2,701	2,691	10
	小計	21,995	22,112	-117
雑誌 (タイトル数)	専門誌	191	191	0
	一般誌	9	9	0
	小計	200	200	0
ビデオ・DVD	教材	228	225	3
	ドキュメンタリー	136	136	0
	アニメ	8	7	1
	アート	9	9	0
	TV	26	26	0
	映画	388	381	7
	その他	61	61	0
	小計	856	845	11
貸出可能な資料合計	23,051	23,157	-106	
ミニコミ	専門ミニコミ	130	130	0
行政資料	行政資料	1,777	1,778	-1
ポスター	国内	234	227	7
	海外	68	68	0
帯出禁止資料合計		2,209	2,203	6
総資料数	25,260	25,360	-100	
2022年度除籍	278点<図書：274冊・映像資料4点>			

■ウェブアクセス統計

(1)ホームページアクセス状況

年	月	更新回数	総アクセス件数	ビジター数	ページビュー数
2022	4	18	182,614	22,594	74,356
	5	18	180,218	22,325	65,083
	6	17	197,196	26,873	85,553
	7	9	186,230	26,299	75,926
	8	10	192,550	26,340	86,451
	9	6	213,336	28,589	88,481
	10	16	220,360	28,508	99,723
	11	18	231,749	27,992	85,283
	12	18	253,172	27,813	88,100
2023	1	20	272,489	25,575	104,031
	2	11	244,509	24,326	79,157
	3	16	219,853	24,039	76,932
合計		177	2,594,276	311,273	1,009,076
月平均		15	216,190	25,939	84,090

総アクセス件数: SLA対象値、月平均180,000以上

ビジター数: アクセスした人数、30分以内の同一人はカウントしない

ページビュー数: 閲覧されたページ数

(2) SNS運用状況

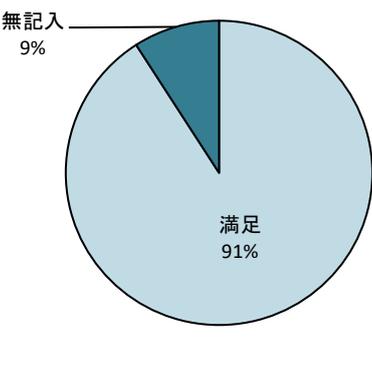
年	月	Twitter						
		つぶやき数	インプレッション	リンクのクリック数	リツイート	いいね	フォロー数	フォロワー数
2022	4	149	19,117	95	44	304	162	388
	5	66	9,080	35	49	90	162	394
	6	215	20,542	56	109	239	216	401
	7	55	10,239	50	38	67	216	410
	8	139	13,886	37	41	104	216	416
	9	192	17,389	39	37	145	216	431
	10	195	16,836	21	20	84	215	440
	11	188	16,512	47	31	99	215	449
	12	212	41,775	63	19	66	214	449
2023	1	66	17,855	21	13	68	213	455
	2	108	22,690	231	8	68	213	465
	3	84	7,997	8	7	28	213	470
合計		1,669	213,918	703	416	1,362	-	-
月平均		139	17,827	59	35	114	-	-

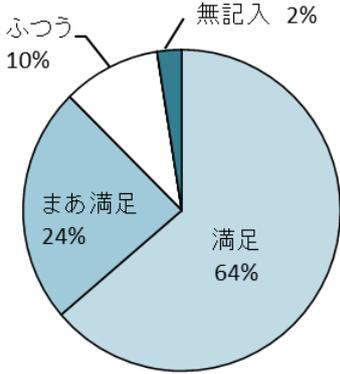
インプレッション: ツイートが表示された回数

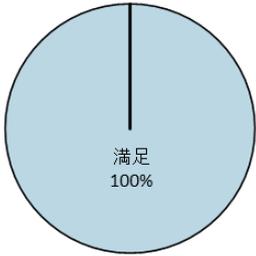
リンクのクリック数: ツイートに付加したURLがクリックされた回数

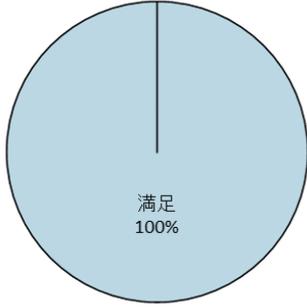
■館内展示一覧

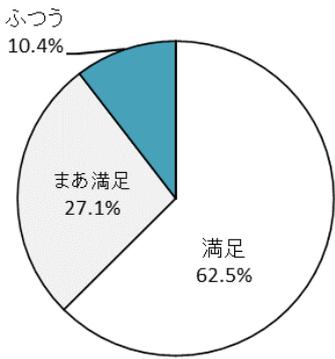
情報ライブラリー		
	テーマ展示	コーナー展示
4月	「性暴力をなくそう！」 4月1日～30日は若年層の 性暴力被害予防月間です	①家事・育児の分担 ②女性の働き方 ③男性の働き方 ④女性の政治参画 ⑤シングルマザー ⑥性的マイノリティ
5月	「性」教育は「生」教育 性を知る。性を学ぶ。	①大人の発達障害 ②家族で取り組む防災 ③男の料理 ④よし、起業しよう！ ⑤不妊治療の今
6月	男女共同参画連携展示2022 「じぶんらしさ」を見つけよう	<ホール> 連携展示ポスター 男女共同参画週間ポスター
7月	韓国社会とフェミニズム	↓
8月	戦争と平和について考える	<ホール> 「男女共同参画ってなに？」パネル
9月	知っておきたい！ 女性のカラダと健康のこと	↓
10月	10月11日は国際ガールズデー International Day of the Girl ～誰もが公平に教育を受けられ、すべての 女子に対する差別や不平等をなくすこと が目標～	<ホール> 女性に対する暴力防止啓発パネル
11月	女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～25日	①映像化された作品 ②更年期障害 ③ソロ活女子(旅編) ④産む、産まない。 ⑤社会保障制度を知る
12月	職場のハラスメント撲滅月間！	↓
1月	女性と防災	①社会保障制度を知る ②マネープラン ③女子の貧困 ④歴史で活躍した女性 ⑤新しいことをはじめよう
2月	男性学入門 ～男性の「生きづらさ」を考える～	①子どもとジェンダーを学ぶ ②デートDV ③セクシュアルハラスメント ④多様性を生きる ⑤女性作家シリーズ ⑥憲法とジェンダー
3月	3月8日は国際女性デー ～2023年テーマ「全てをデジタル に:ジェンダー平等のためのイノ ベーションとテクノロジー」～	①女性の非正規雇用について ②同姓婚について考える ③フェミニズム入門 ④メディアにみるジェンダー ⑤ジェンダー視点でみるス ポーツ

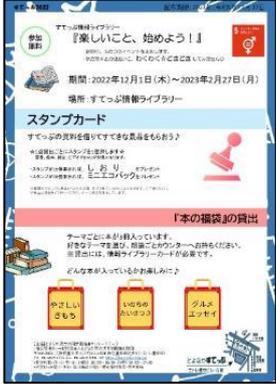
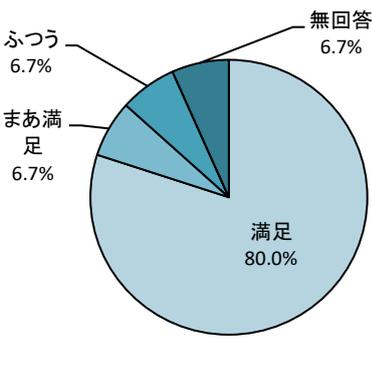
事業名		保育つきライブラリー						
ねらい	自由時間の捻出が難しく心身への負担が大きい子育て中の利用者の子どもを一時保育で預かることで、自分だけの時間を持ち、ライブラリーの所蔵資料から再就職情報や今後のライフプランなど様々な情報を収集する機会をつくる。また、相談事業と連携することで、今後のキャリアや自らの課題と向き合う時間を持てるようにする。							
対象者	未就学(1歳以上)の子どもの保護者							
計画分類番号	1611 男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612 男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2222 女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2224 女性の就労支援のための相談対応を進める 2226 女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。							
実施日等	2022年12月12日、2023年2月13日、3月13日(毎月第2月曜日) 全3回 ※祝日開催なし							
内容	一時保育を利用して、すてっぷ情報ライブラリーで過ごす。 子どもたちは、集団での遊びや友だちづくりの場としてプレイルームで保育者と過ごす。					参加人数内訳 12月 4人 2月 3人 3月 4人		
講師	—							
定員	各回5人(抽選あり)	応募率	200%	参加率	73.3%	出席率	36.7%	
応募人数	30人 (女性 30人 男性 0人)	参加人数	大人 11人 (女性 11人 男性 0人)					
受入人数	一人 (女性 一人 男性 一人)		子ども 11人(女性 7人 男性 4人)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><一時保育の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> </div> </div>								
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・育児の参考になる本が読めました。 ・蔵書に関心が持てるように色々な工夫がされていて好印象でした。保育士さんも3名ほどおられたので安心して預けることができありがたいです。 ・自宅で(他の市立図書館でも)本を読もうとしても子どもの存在が気になってしまい、全然集中して文字が読み進められませんが静かな環境で心を落ち着かせて過ごせて大満足です。 ・静かな環境で勉強することができ大変ありがたかったです。保育者の方もたくさんいらっやって、安心しました。 							
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルオープン後の開催とあって、各回ともに申し込みが定員を大幅に上回った。 ・受付時に復職希望者が数人あったので、仕事準備相談へつなげることができた。 ・初めて子どもと離れて過ごす方も多く、保育者と連携し、就労に向けての準備の体験ができたことで、安心感が持ったとの声があった。 ・自分の時間がなかなか持てない保護者が、静かな環境で心を落ち着かせゆつくり本を読んだり、調べものをしたことで、リフレッシュできたという声があがっている。 							

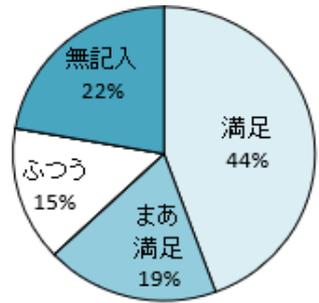
事業名		すてっぷ情報ライブラリー ミニ上映会													
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に上映会を実施することで、ホールで開室している情報ライブラリーを周知する。 自宅に映像資料を視聴する環境がない利用者に視聴する機会を提供する。 ライブラリー所蔵の映像資料を活用し、気軽に参加できる上映会を通じて男女共同参画やジェンダーの問題を考えてもらうきっかけとする。 														
対象者	一般														
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。														
実施日等	2022年6月20日～10月29日 のうちの月・木・土 (月10:30～、木18:00～、土14:00～) 全53回														
内容	情報ライブラリーが所蔵している映像作品を上映する。														
講師	—		[参加人数内訳]												
定員	各回 10 人 (総定員 530 人)		6月13人、7月32人、8月37人、9月46人、10月58人												
応募率	35.1 %	参加率	35.1 %	出席率	100 %										
応募人数	186 人(女性 — 人 男性 — 人)		参加人数	186 人(女性 146 人 男性 40 人)											
受入人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)			延べ	— 人										
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 25%;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 45%;">  <p><満足度></p> <table border="1"> <caption>満足度調査結果</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>64%</td> </tr> <tr> <td>まあ満足</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>ふつう</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>無記入</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>						満足度	割合	満足	64%	まあ満足	24%	ふつう	10%	無記入	2%
満足度	割合														
満足	64%														
まあ満足	24%														
ふつう	10%														
無記入	2%														
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> いつも自分なりに考える機会のテーマ(人権)の上映、有難うございます。日々の生活の中、自分の周りにおこる、おこっている現実をまじめにとらえて何が出来るか…と思っています。 途中からでしたがつつい最後まで見てしまいました。女性問題を扱った内容で良かったと思います。 男性中心の女性の人権が軽視されている、階級差別の中でもがき苦しんでいる女性主人公の人生が静かに深く描かれている作品が取りあげられていることに驚きかつ目をみはるものがありました。 「明日へ」というテーマに興味があり参加しました。これからもコロナ禍の中ですが、上映お願いしたいです。思った以上に感動しました。 														
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> 空調工事による縮小運営中のため、来館者が場所がわからず戸惑っておられたが、定期的に上映会を開催することで開室していることをアピールすることができた。 上映作品に関連する図書のブックトラックを作成し紹介したところ、上映後に貸出が多くあり、図書の貸出促進にも繋げることができた。 他館でちらしを見ての来館者も多く、上映会への参加をきっかけに情報ライブラリーが専門図書室だと周知することができた。 														

事業名		いっしょに作ろう！くつ置きシール					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・父子が気軽に参加できるイベントを通して、所蔵資料の紹介およびライブラリーの認知度向上を図る。 ・家庭内での性別役割を見直すきっかけとなるようなイベントで、男性の家事育児への参加を促し、父親同士の交流ができるような仕掛けをつくる。 ・子どもも男女共同参画や性別役割について考え、意識を変えるきっかけとする。 						
対象者	子育て中の父親とその子ども						
計画分類番号	1412 家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める広報・啓発を進める。 1521 男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。 1611 男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。						
実施日等	2022年 8月7日(日)①11:00～12:00、②13:00～14:00						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・パパといっしょにくつ置きシールを作る。みんなで見せ合ったり感想を言い合う。 ・未就学児向けにパネルシアターを作成し、家事はだれがしてもいい、ママだけの仕事ではないことや自分たちもできることを前説で参加者に伝えて考えるきっかけにしよう。 ・小学校低学年向けには、家事はだれがしてもいい、ママだけの仕事ではないことを前説でミニワークを行い、考えるきっかけにしよう。 						
後援	豊中市教育委員会						
定員	各5 組	応募率	20.0 %	参加率	20.0 %	出席率	100.0 %
応募人数	6 人(女性 2 人 男性 4 人)	参加人数		6 人(女性 2 人 男性 4 人)			
受入人数	6 人(女性 2 人 男性 4 人)			延べ	— 人		
 <p><チラシ></p>		 <p><参加者の様子></p>		※申込2組(参加2組)  <p><満足度></p>			
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・家事の数が思ったよりも多く、1つ1つの大変さを感じました。 ・もっとできることがあると思った。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・父親だけではなく、参加した子どもたちにも男女共同参画や性別役割について考えるきっかけとしてもらうため、未就学児対象の講座では職員が作成したパネルシアターを用い、小学校低学年対象の講座ではパネルシアターに加えてミニワークも実施した。 ・イベント後、家事参加に対する気持ちに変化があったかの問いに対して全員が変わったと答えた。 ・ブックトラックを用意し、所蔵資料などについて紹介をしたところ利用者カードの作成と貸出につながった。 						

事業名	ライブラリーまつり2022	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから大人まで参加できるイベントをきっかけにして、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人の来館を促す。 所蔵資料を紹介して貸出につなげる。 	
対象者	一般	
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611 男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。	
実施日等	2022年12月4日(日) 10:00～16:00	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ミニミニ上映会&おしゃべり会「子供の情景」 親子で「くつ置きシール」づくり リサイクル本配布 	
講師	—	
参加人数	ライブラリー来室者数 435 人	くつ置きシールづくり
	ミニミニ上映会&おしゃべり会 女性 2 人 男性 1 人	参加 6組・13人 (女性 11人 男性 2人)
	リサイクル本 配布冊数 53 冊	くつ置きシールのアンケート回収人数 6 人
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="178 1043 360 1559" style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div data-bbox="384 1227 759 1509" style="text-align: center;">  <p><講座の様子></p> </div> <div data-bbox="791 1160 1054 1509" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1075 1189 1382 1496" style="text-align: center;">  <p>満足 100%</p> <p><満足度></p> </div> </div>		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> 親子ともとても楽しかったし、くつをそろえられたら良いなと思っていたので、良いものを作らせて頂いて嬉しかったです。 子どもについてやさしく教えて下さりありがとうございます。 	
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの別事業とミニミニ上映会&おしゃべり会が時間が被ってしまい、上映のみ参加希望の方もいたためおしゃべり会が開催できなかった。次回は開催方法や広報についても検討したい。 くつ置きシール作成コーナーでは、作成中に利用者と対話できたため保育つきライブラリーの申込にもつながり、参加者のニーズもとらえることができた。 買物ついでに立ち寄られた方など、普段情報ライブラリーを利用しない層の来館も数多くあり、リサイクル本の配布がきっかけですてっぷの事業を説明でき、利用カードの新規登録へも繋がった。 	

事業名		情報ライブラリー☆スタンプカード											
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプを貯めて景品をもらう、という明確なゴールを設定することにより、利用者の参加意欲を刺激し貸出促進を図る。 ・より多くの資料に触れてもらうことで、男女共同参画に関する問題を考えてもらうきっかけとする。 ・ミモザの花をモチーフにした景品を用意し、3月8日の国際女性デーの認知度向上をめざす。 ・「本の福袋」と同時開催とし、さらなる利用者数の増加を狙う。 												
対象者	すべて情報ライブラリー利用者												
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。											
	1611	男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。											
	1612	男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。											
実施日等	2022年12月1日(木)～2023年3月7日(火)												
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・すべて情報ライブラリーの資料を借りた数のスタンプを押す。 →対象資料:図書、雑誌、映像資料、CD等貸出可能な資料すべて ・スタンプ15個でしおり、30個でミニエコバッグをプレゼントする。 ・スタンプカードの用紙はカードタイプ2種(1～15冊は水色/16～30冊はピンク) ・資料を1点借りてもらうごとにスタンプを1個押す。 ・グッズ交換の際にアンケートにこたえてもらう。 ・スタンプカードは交換したら回収する。 												
アンケート回収数	48枚	カード発行枚数	1枚目(1～15点)218枚	2枚目(16～30点)51枚									
		達成枚数(カード回収枚数)	1枚目(1～15点)56枚	2枚目(16～30点)27枚									
 <p><景品の見本> しおりの裏に、国際女性デーについての説明を記載</p>		 <p><チラシ></p>		 <p><満足度></p> <table border="1"> <caption>満足度データ</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>62.5%</td> </tr> <tr> <td>まあ満足</td> <td>27.1%</td> </tr> <tr> <td>ふつう</td> <td>10.4%</td> </tr> </tbody> </table>		満足度	割合	満足	62.5%	まあ満足	27.1%	ふつう	10.4%
満足度	割合												
満足	62.5%												
まあ満足	27.1%												
ふつう	10.4%												
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく本を読むことができます。ゲーム感覚で取り組みます。 ・個人的にはエコバックをもらうために、一生懸命通うようになったので、このまま継続してほしいです。 ・目標があると楽しみになる。いつもおすすめのコーナーをのぞくのも楽しみで違った観点からの本が選べて嬉しい。 ・スタンプカードもたくさん本を読むきっかけになり、子どもも毎回楽しみにしています。 ・スタンプは10個くらいがうれしいです。 ・楽しみながらスタンプを集め、多くの本を読めてよかった。 												
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出促進ができた(前年度同時期より約500冊の貸出増)。 ・普段より多くの本を読むきっかけ作りになり、男女共同参画に関する問題について考えてもらう機会作りにもなった。 ・景品のしおりの裏に国際女性デーについての説明文をつけることで、国際女性デーの認知度向上の一助となった。 ・「福袋の企画もとてもいい」との声も寄せられ、本の福袋と同時に開催することによって、さらなる貸出増加につながった。 												

事業名	『本の福袋』の貸出		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> •すてっぷを周知し、情報ライブラリーの利用を促すことで、所蔵資料の貸出促進につなげる。 •多くの利用者がすてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解を深めてもらう。 		
対象者	すてっぷ情報ライブラリーの利用者		
計画分類番号	1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611 男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。		
実施日等	2022年12月1日(木)～2023年2月27日(月)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> •スタッフがテーマを決める •決めたテーマごとに本を3冊選び、袋に入れて展示する •選書した理由などを簡単に書いたカードを紙袋に貼る •利用者はどの本が入っているか分からない状態でテーマを見て、選ぶ •福袋の貸出しは、情報ライブラリーのカウンターで行う •常時8～10セットくらいの展示をする 		
テーマ	一般書： フェミニズム超初級編、母と娘、韓国フェミニズム、40歳を過ぎた女性に読んで欲しい、ひとりごはんなど		
	児童書： やさしいきもち、パパだいすき、みんなともだち！ みんななかよし！、小さな幸せ、児童文学など		
アンケート回収人数	15 人	福袋の貸出個数	合計:26袋 一般書:14袋 (78冊) 児童書:12袋
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="180 1133 456 1518" style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div data-bbox="539 1133 815 1518" style="text-align: center;">  <p><展示の様子></p> </div> <div data-bbox="962 1133 1334 1518" style="text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> </div>			
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> •日頃あまり読まない本が入っていたので読んでみるととても楽しくこれからは今迄と異なるジャンルの本を読んでみようと思いました。ブックトークなどの機会があればいいですね。 •本の福袋のタイトルに魅かれました。自分では選べない本に出会え、楽しめました。是非また心くすぐられる福袋やってほしいです。 •3冊なのがよかった。視点の違い、比較など読み比べができた。 		
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> •ジェンダー視点で選書した資料を福袋にするという手法により利用者に触れてもらうことで、身近に男女共同参画について知ってもらい、貸出促進につながった。 •スタンプカードと同時に開催することで、相乗効果が出た。 •すてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解も進み、利用者に関心をもってもらえた。 		

事業名	すてっぷと考える『人権とジェンダー』～映画DVD鑑賞会&ポスター展～						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・人権に関するテーマのパネルと映像作品を鑑賞することで、ジェンダーをはじめとした人権に関しての様々な問題を知るきっかけを提供する。 ・すてっぷ所蔵の映像作品を知ってもらうことで、情報ライブラリー所蔵の映像作品に興味を持ってもらう。 ・すてっぷホールの展示会利用等、講演会・発表会以外での用途を提案し、新たな利用者につなげる。 						
対象者	どなたでも						
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1612 男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。						
実施日等	①2023年1月16日(月)～1月20日(金) 4回 ②2023年2月20日(月)～2月24日(金) 3回 ③2023年3月13日(月)～3月17日(金) 4回 全11回 ポスター展示:10:00～17:30、DVD鑑賞会:14:00～						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ポスター展示 <ul style="list-style-type: none"> 1月 内閣府資料パネル(カラーと数字で見る男女共同参画の現状) 2月 ILO人権パネル・人身取引(人身取引ってなに?) 3月 愛知人権パネル(人権について考えよう!) ※人数集計は出口にシール式のアンケートと意見を貼るボードを設置 ■DVD鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> 1/16(月)92歳のパリジェンヌ、1/17(火)アルバート氏の人生、1/19(木)マイシスターズキッズ、1/20(金) ビリーブ、2/20(月)デザート・フラワー、2/21(火)明日へ、2/24(金)スキャンダル、3/13(月)ラビング、3/14(火)わらびのこう(蕨野行)、3/16(木)オフサイド・ガールズ、3/17(金) マダム・イン・ニューヨーク ・ポスター展示はホール壁面に直貼り、パネル展示はワイヤー、あるいは展示用パネルボードを利用して展示。 						
定員	20 人(各回)	応募率	23.2 %	参加率	23.2 %	出席率	100 %
応募人数	51人 (女性38人 男性6人 その他7人)			参加人数	51人		
受入人数	— 人(女性 人 男性 人)				延べ	51 人	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><DVD鑑賞会の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> </div>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・大好きな映画です。勇気をもらえます。 ・ポスターはもっと解説付きにして欲しい。 ・ポスターがよかった、コピー(わかるとかわる)がよかった。上映作品の種類をふやしてほしい。(ほとんど見たもの) ・慣習であたり前と思われることが差別につながるの見方を変えることは大切だと思う。 ・何事もおかしいと思った時声をあげれば小さな波から大きな波となり世の中が動くのではないかと考えた。 ・何年前に、この映画を初めてすてっぷホールで観て以来、大ファンです。全世界の女性に観ていただきたい映画です。ありがとうございました。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・映画と併せてポスター掲示することにより、ただ目に触れるのではなく、考えを持って鑑賞していただく機会となった。「現在の価値観では考えられない習慣などに対し声を上げていきたい」と感想があったことは、こちらのねらいが伝わった結果だと考える。 ・同じ展示ポスターであっても、上映作品の違いでポスターを見る観点が変わったことで捉え方の違う感想があった。展示と上映を同時開催したことが、参加者の気づきや多様な意見につながったと考える。 ・企画自体にファンもつき、映画を通し人権について考える機会を提供できた。 						

事業名	所蔵パネル&ポスターの受入・制作・貸出
ねらい	・男女共同参画推進を利用者や市民に伝えるツールとして、パネルやポスターを活用する。
対象者	市民や利用者など
計画分類番号	1111 あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2311 男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 2312 男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2321 男女別統計の必要性の啓発を進め、男女別統計を作成する。
実施日等	—
内容	・新規制作パネル…1セット (2点・ジェンダー統計パネル「2022年度GGI指数」) ・新規受入ポスター…8点 (内閣府令和4年度男女共同参画週間ポスター／内閣府令和4年度女性に対する暴力をなくす運動ポスター／内閣府女性の政治参画マップ2022／内閣府ジェンダー革命／2020年度～2022年度若年層の性暴力防止予防月間ポスター) ・外部への所蔵パネルの貸出…1件 (うちデータでの提供:1件)

●2022年度所蔵パネル&ポスター貸出実績

1	越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」 貸出期間 11月17日(木)～11月25日(金) 貸出資料:「カノジョがいるキミ カレシがいるワタシに…」
---	--

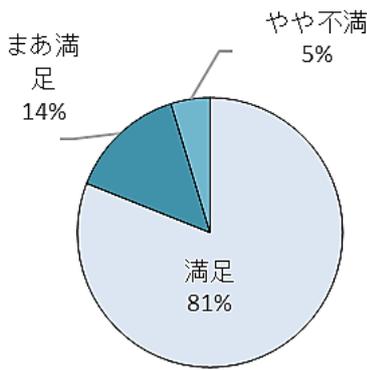
●2022年度ポスター&パネル所蔵実績

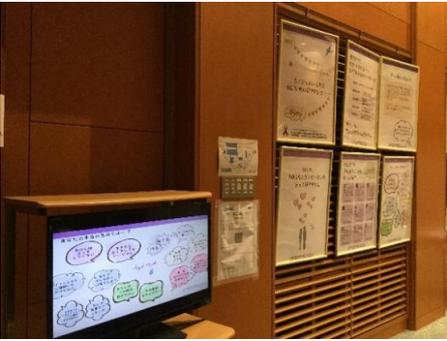
種別	分類	点数	前年度	増減
ポスター & パネル	国内	234	227	7
	国外	68	68	0



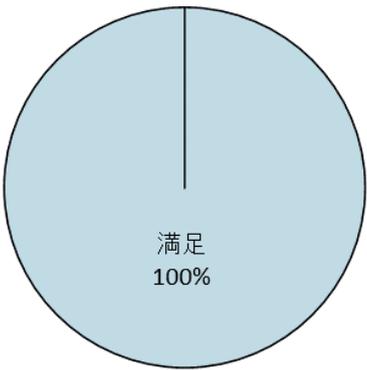
<新規制作パネル1セット>

事業名		男女共同参画週間 連携展示 2022	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間にあわせて、市内全域で男女共同参画推進に取り組んでもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーから専門図書室としてテーマを提案し、図書館施設への男女共同参画の啓発とライブラリーの認知度向上をはかる。 ・イベント単位での図書館施設との連携を継続し、日常的な連携や情報共有へつなげるあしがりとする。 		
対象者	各図書館利用者など		
計画分類番号	1611 男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸出を行う。 1612 男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 1613 男女共同参画に関わる情報の収集・加工・提供・発信のため、他の自治体の男女共同参画センターや各種機関と連携、協力を図る。		
実施日等	2022年6月～参加館にて任意期間での実施		
内容	①各館の所蔵資料でコーナー展示してもらう ②展示にはすてっぷから提供した共通ポスターを使用 ③ブックリスト(2種類)を提供する ④男女共同参画についてのパネル貸出を案内する ⑤すてっぷの専門書の団体貸出を提案する 上記を、読書振興課を通じて、市立図書館、豊中市内学校図書館へ参加を呼び掛ける		
参加館数	4館(岡町図書館、高川図書館、野畑図書館、庄内図書館)	アンケート回収数	4 館
			
<p><市立図書館での展示の様子></p>		<p><ポスター></p>	
参加館の声	<ul style="list-style-type: none"> ・連携展示をすることで、普段あまり借りられないジャンルの本もたくさん貸し出されました。 ・しばらく棚の前で読まれていたり、借りて帰られる人がいました。「どういった所なの?」と興味をもたれた方がいらっしやったので冊子やポスターなどを一緒に展示できたらよかったです。 		
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館から4館の参加があった。 ・小中学校からは参加が1校もなかったが、市立図書館に自習で来館される若い利用者にもテーマ展示の本を知ってもらうことができた。 ・市立図書館でテーマ展示をしてもらうことで、市民に男女共同参画に関連した本に親んでもらうことができた。 ・市立図書館でのテーマ展示をきっかけにすてっぷに興味をもってもらうことができた。 		

事業名	[共催事業]情報事業・広報事業担当者のための課題解決・実践研修						
ねらい	①男女共同参画センターとしての情報事業・広報事業の基本的な考え方を学ぶ。 ②情報誌(紙媒体)について、市民が関心を持つ切り口やテーマ設定、コンテンツの作成の考え方を学ぶ。 ③SNSでジェンダー視点を盛り込んだ投稿を拡散させるための下地作りや発信のノウハウを学ぶ。 ④他センターや他機関の広報担当者とアイデアの交換を行い、課題の解決を図る。						
対象者	男女共同参画センターの広報担当者、公共施設の広報担当者、市民団体						
計画分類番号	1322	男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。					
	1331	文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。					
実施日等	2022年9月27日(火)10:00~16:00						
内容	10:00~10:15	オリエンテーション	12:45~14:10	②魅力的な情報誌・広報誌をつくる			
	10:15~11:45	①センターの広報のあり方とは	14:10~14:20	休憩			
	11:45~12:45	休憩	14:20~15:50	③SNSで広げるわたしたちの活動			
			15:50~16:00	まとめ			
講師	坂田 静香	全国女性会館協議会 常任理事					
	樫田 那美紀	公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会					
	金 涼子	公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会					
	能條 桃子	一般社団法人 NO YOUTH NO JAPAN 代表理事					
共催先	特定非営利活動法人 全国女性会館協議会						
定員	30 人	応募率	100.0 %	参加率	90.0 %	参加館	17 館
応募人数	30 人(女性 28 人 男性 2 人)			参加人数	27 人(女性 25 人 男性 2 人)		
受入人数	30 人(女性 28 人 男性 2 人)				延べ	— 人	
	 <p><チラシ></p>		 <p><講座プログラム> (研修オリエンテーションより)</p>		 <p>満足 81% まあ満足 14% やや不満 5%</p> <p><満足度></p>		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作成やこれからのSNS運営に活かせることばかりでした。 ・まさにこれからの広報を作成する時に使える情報ばかりだった。 ・広報誌を制作するうえでのポイント、すぐ実行できそうなことから長期的に取り組めそうなアイデアまで、多くの学びがあった。 ・情報誌についてもSNSについても、そもそもの「あり方」を考えるヒントになりました。 ・「伝える」ではなく「伝わる」広報をします。 ・講師の方が実際の業務についてのお話を沢山聞かせて下さったので、とても参考になりました。 						
ねらいに対する成果	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センターの広報事業について基本的な部分である「男女共同参画センターの広報事業とは」を改めて考えることができた。 ・男女共同参画センターにおける情報の発信についての重要性和ノウハウを学ぶことができた。 ・メディアの使い方や数字の表現方法など、具体的な情報が参考になった。 ・他センターの現状や事例だけでなく、制作過程を知ることができた。 						

事業名	デートDV防止パネル展示	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・10月11日「国際ガールズ・デー」に合わせて、デートDV防止パネル展を実施する。 ・デートDVが誰にでも起こりうるということを知ってもらえるよう周知する。 ・身体的暴力だけではなく、精神的・社会的・経済的・性的なものなど見えにくい暴力があることを知ってもらえるよう啓発する。 ・ひとりで悩まずに相談機関につながってもらえるように情報提供する。 ・すてっぷ相談室・講座の広報、情報ライブラリーの利用促進につなげる。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予防対策を講じたうえで開催する。 	
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者	
計画分類番号	<p>4112 交際相手などからの暴力(デートDV)の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。</p> <p>4211 配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。</p> <p>4541 あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発</p>	
実施日等	2022年10月1日(土)～31日(月) 10:00～20:00(日曜のみ10:00～17:00)	
内容	<p>【内容】 すてっぷ制作の連作パネルを展示し、若年層にデートDVの気づきを促し理解を深めてもらえるよう啓発に努める。</p> <p>【構成】 ①すてっぷ制作のデートDV防止連作パネルを展示する。 ②関連図書の展示や映像資料とともに、効果的な啓発事業となるようすてっぷ情報ライブラリー内にて開催する。 ③すてっぷ相談室リーフレットやガールズ相談、豊中市配偶者暴力相談支援センターリーフレット他関連資料を配置・配布し、相談先の周知に努める。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="177 1317 502 1787">  <p>これって愛なの？それとも暴力？ デートDV防止パネル展 デートは誰にでも起こりうる可能性があります デートは楽しい、でも人前で殴られる被害です。暴行は身体的暴力だけではなく、精神的・社会的・経済的・性的なものなど見えにくい暴力があります。いつかあんならデートDVかもしれません。</p> <p>友達とのつきあいを制限させられる 携帯に届かしてくれない 携帯を勝手に見られる 「バカ」「デブ」など傷つくことを言われる 積りたお金を返してもらえない</p> <p>デートDV防止パネル展 期間:2022年10月1日(土)～31日(月) ※期間:10:00～20:00 ※会場:すてっぷ情報ライブラリー 会場:すてっぷ情報ライブラリー 〒590-0001 豊中市東中津 1-1-1 1F TEL:06-6844-9820</p> </div> <div data-bbox="523 1435 970 1776">  </div> <div data-bbox="979 1435 1433 1776">  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <チラシ> <情報ライブラリー展示の様子①> <情報ライブラリー展示の様子②> </p>		
ねらいへの成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予防対策を講じたうえで開催した。 ・女性に対する暴力防止のポスター・パネル展と同時に開催し、関連動画YouTubeや図書のテーマ展示と併せることでデートDVに関する啓発を効果的に行うことができた。 	

事業名	女性に対する暴力防止のポスター・パネル展	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年11月12日から25日は内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間となっている。今年度リニューアルしたDV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し、啓発する。 ・「DVに悩む当事者」だけではなく「身近な人がDVを受けていることに気づく」「子どもへの影響」など、より多くの人にDVについて知ってもらえるように新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じたうえで開催する。 ・「暴力にNO!」のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ・被害者が一人で苦しむことのないよう、また周囲が気づいた時に近くに安心して相談できる場所があることを知ってもらえるように資料やリーフレットを配置し啓発に努める。 ・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。 	
対象者	すてっぷ利用者	
計画分類番号	<p>4111 市民一人ひとりがDVとは何か(DVにあたる行為とは何か)を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。</p> <p>4211 配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。</p> <p>4327 信頼関係にあるべき配偶者等からの暴力により、心に傷を負った被害者が心理的な安定を取り戻すには、加害者の元から避難した後も一定の期間を経る必要があることから、被害者が身近な場所で相談など心のサポートを受けながら地域での生活を送れるよう、長期的に切れめのない支援を行う。</p> <p>4541 あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。</p>	
実施日等	2022年10月1日(土)～31日(月) 10:00～20:00 (日曜日は17時、最終日は12時まで)	
内容	女性に対するあらゆる暴力を根絶するための連作パネルを展示し啓発に努める。	
パープルリボン記入人数	34 人(女性 22 人 男性 2 人 無記入 10 人)	
 <p><チラシ></p>	 <p><展示の様子①></p>	 <p><展示の様子②></p>
	<p>【パープルリボンに書かれたメッセージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界中から性暴力が少しでもなくなりますように。(30代女性) ・私も悩みました。まずは勇気を出して相談して!!(40代女性) ・DVのない安心して暮らせる日本でありますように(50代女性) ・どんな理由をつけても殴られる理由になりません。暴力にNO!(60代女性) ・暴力NO!声をあげよう!(70代女性) 	
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、連作のDV防止パネルをリニューアルして「身体的暴力だけではない暴力の種類」や「支配の関係」について知ってもらえるよう啓発した。 ・ライブラリー前の通路にパネルと関連図書を展示し、パネルを見た人に図書を借りてもらい更に理解を深めてもらう動線を作ることができた。 ・DVだと気づいた時に相談につながりやすいよう、豊中市配偶者暴力支援センター等のリーフレットやチラシも配置し情報提供を行った。 ・クリスマスツリーを配置、来館者に「暴力にNO!」のメッセージを書いて飾ってもらうことができた。 	

事業名	メノポーズ(更年期・閉経)に私らしく向きあう女性のグループ相談会											
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 閉経前後の心身のしんどさを抱える女性が集まりグループの中でお互いの悩みを聴き話すことにより、悩んでいるのはひとりではないと安心できる場づくりを提供する。 毎年10月18日が「世界メノポーズ(閉経)デー」であることにちなみ、女性が更年期に生じやすい心身の様々な変化を知り、自分らしく向き合えるような機会とする。 必要に応じて個別のすてっぶの常設相談を案内し、自分のペースで気持ちの整理や回復に迎えるようにサポートする。 すてっぶ相談室の周知 											
対象者	メノポーズ(更年期・閉経)に自分らしく向きあいたい女性											
計画分類番号	1211(3311)	からだ性と性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。										
	3161	エンパワメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。										
	3311(1211)	からだ性と性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。(再掲)										
実施日等	2022年10月29日(土)13:30~15:30											
内容	<ul style="list-style-type: none"> 閉経の前後数年はそれまでの女性ホルモンに守られていた頃とは違い、身体の変化や症状、精神的不調に見舞われることが多い。からだの専門家によるフェシリテートにより更年期・閉経に悩む女性がグループの中で互いに気持を受けとめ、分かち合えるよう相談会を実施する。 参加者がリラックスできるように更年期を過ごしやすくする情報提供や体操などを交え進めていく。 											
講師	利光恵子 すてっぶ「からだと心と性」相談員											
定員	5	人	応募率	120.0	%	参加率	80.0	%	出席率	80.0	%	
応募人数	6	人(女性 6 人 男性 0 人)	参加人数		4 人(女性 4 人 男性 0 人)							
受入人数	5	人(女性 5 人 男性 0 人)			延べ	— 人						
	 <p><チラシ></p>				 <p><満足度></p>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> 先生や参加者の方のお話が大変今後の参考になりました。自分の状態を話すのは最初はどうかと思っていたのですが、聞いて頂けて良かったです。 普段友人や知人が女性の間で生理の話をする事が無いので、オープンに話が出来た事は良かったです。 更年期障害のグループ相談会、年1回でなく半年に1回開催して欲しい。 将来に来る閉経に不安を感じていたが、色々な体験の話が聞けて少し安心したのと心構えが出来たと感じ、参加して良かったと思います。 皆さんとお話を交換出来て少しすっきりしました。 											
ねらいに 対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> 専門家を中心とした語り合いの中で、閉経前後のしんどい気持ちを互いに分かち合い、様々な心身の変化に対する不安や対処法についてシェアすることができた。 「閉経後の女(わたし)」というテーマについて、参加者が自分自身の思いや考えを整理することができた。 <p>情報ライブラリーと連携して特別貸出を行い、テーマに合った選書の効果で相談会参加者の新規情報ライブラリー利用につながった。</p>											

事業名	母との距離感が難しい「母娘関係」のグループ相談会							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> • 同じ悩みをもつ相談者のグループの中でお互いに聴く、話すことにより自己肯定感を持てるよう安心できる場づくりを提供する。 • 今の自分の状態を知り、必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 • すてっぷ相談室の周知を行う。 							
対象者	実母との関係で悩む女性							
計画分類番号	3161	エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。						
	3231	男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。						
	4329	自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。						
実施日等	2023年1月20日、27日、2月3日 いずれも金曜日 13:30～15:30							
内容	母との関係に悩む当事者グループの中で互いに気持ちを受けとめ、分かち合えるよう相談会を実施する。							
講師	加藤伊都子 フェミニストカウンセリング堺							
定員	5 人	応募率	160.0 %	参加率	120.0 %	出席率	100.0 %	
応募人数	8 人(女性 8 人 男性 ー 人)			参加人数	6 人(女性 6 人 男性 ー 人)			
受入人数	6 人(女性 6 人 男性 ー 人)				延べ	18 人		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="292 1077 655 1585" style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">＜チラシ＞</p> </div> <div data-bbox="885 1122 1259 1503" style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">＜満足度＞</p> </div> </div>								
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> • 3回とても力になりました。企画くださり本当にありがとうございました。 • みなさんそれぞれに背負っているのにたくさん共感出来ました。とてもしんどかったけど参加出来て良かったです。 • それぞれ過去は違うが通じ合えた気がした。 • 初めてこういったグループに参加しました。問題が具体的に解決したわけではないのに、毎回すっきりして軽くなる感覚がありました。共感や感覚の共有はきもちがよく、自分のやる心理系の仕事にも活かしたく思いました。自分のやりたい福祉や心理的援助の道もわかった気がします。 • 1番母と娘は苦しい問題だから続けて欲しい。自助グループを8回とか実施して欲しい。冬ではなく春や秋にして欲しい。 							
ねらいに 対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> • 母娘関係を語る中でジェンダーへの気づきやこれまでの体験を、参加者同士で共感し分かち合うことができた。 • 参加者それぞれが自らの状況や課題と向き合い整理することができた。 • 自助グループを立ち上げたいとの意向で、代表者を決めて登録団体申請の手続きについての説明を受けるなど、互いに力を高め合うグループづくりにつながった。 							

相談員ならびに相談事務局員の資質向上のためのSV研修と学習会

1) 相談員スーパーバイズ研修【第1回】

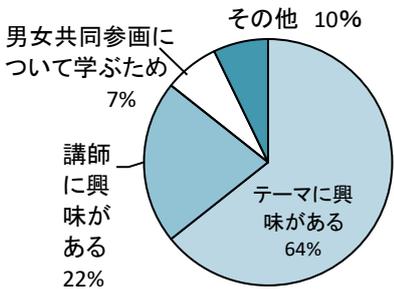
実施日	2022年9月2日(金)18:00～20:00
内 容	面接相談事例を中心としたスーパーバイザーによる指導
講 師	宮本 由起代 (NPO法人心のサポートステーション)
対 象	相談員、相談グループ事務局職員
参加人数	12人

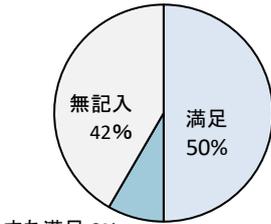
2) 相談員スーパーバイズ研修【第2回】

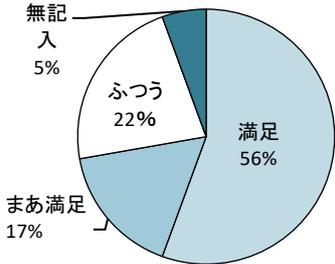
実施日	2023年3月24日(金)18:00～20:00
内 容	面接相談事例を中心としたスーパーバイザーによる指導
講 師	宮本 由起代 (NPO法人心のサポートステーション)
対 象	相談員、相談グループ事務局職員
参加人数	11人

3) 学習会

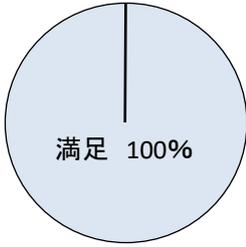
実施日	2023年2月10日(金)18:00～20:00
内 容	児童虐待について
講 師	吉田 智子 (すてっぷ相談員、家庭児童支援員)
対 象	相談員、相談グループ事務局職員、その他の職員
参加人数	10人

事業名	男性の地域活動スタートセミナー ～先輩に聞く、経験を地域で活かすには						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動をしている3つのグループに活動内容、設立に至った経緯、継続のコツなどを語ってもらい、参加者の自主グループづくりの動機づけを行う。 ・男性が地域で活動することの個人的なメリットと、社会的な意義を考える機会とする。 ・地域で活動する、または、したい男性を支援する。 						
対象者	主に市民活動に興味のある男性						
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。					
	1541	地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。					
	1554	男女共同参画の視点に立って家庭や地域、職場等の男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供を進める。					
	2345	地域活動への男性の参画を促すための啓発、情報提供を推進するとともに、実践につなげる機会・仕組みの充実を図る。					
	4329	自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。					
実施日等	2023年2月19日(日)10:30～12:30						
内容	10:30～11:15 グループ紹介(@15分) 11:15～12:00 パネルディスカッション「男性グループの社会的意義」 12:00～12:25 参加者との意見交換 12:25～12:30 まとめ(@1分+コーディネーター2分)						
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター 関師大介(ソーシャルFun!!) □ ・パネリスト 北川淳也(ソーシャルFun!!:男性が家庭や社会で一步踏み出すためのイベント開催) 金高康博(叫びBar:働くおやじによる「半径10mの居場所作り」) 千葉征慶(プレラかだるべ:男性コミュニケーション講座からできた語り合いの場) 						
定員	男性 25人	応募率	40.0 %	参加率	40.0 %	出席率	100.0 %
応募人数	10 人(女性 人 男性 10 人)	参加人数		10 人(女性 一人 男性 10 人)			
受入人数	一人(女性 人 男性 人)			延べ	一人		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><参加動機></p> </div> </div>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・お三方の体験がとても参考になりました。追記:講座終了後の交流時間も非常に良かった。 ・参加された人～いろいろな世代、仕事、取組の交流ができ有意義でした。 ・同じ価値観を持った方々とつながる事が嬉しく思いました。 ・素晴らしい企画。再々交流、勉強会を。 ・非常に参考になりました。地域活動をはじめたきっかけや、どうスケールアップしていつているのかという点に、とてもおもしろさを感じました。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・パネリストからは具体的な活動内容、設立に至った経緯、また継続の難しさを語っていただくとともに、参加者との活発な意見交換により今後に向けた活動について話し合う場を提供することができた。 ・参加者による自主グループづくりにつなげることは難しかったが、今後の活動拠点として、すてっぷを選択肢のひとつに入れてもらえるような動機付けとなった。 ・30歳代から70歳代までの参加者があり、男性が抱える問題(例えば、職場以外に居場所がない、競争社会である職場での孤立など)が語られ、地域で活動することの社会的な意義を世代を超えて考えてもらう機会となった。 						

事業名		2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業報告会											
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・広く市民に助成金事業の成果を発表する機会を設ける。 ・助成金を活用した各団体の事業報告を通して、男女共同参画の多様な側面にふれていただくとともに、市民団体の交流を促す。 ・すてっぷの市民活動支援の一つである助成金事業を市民に周知し、次年度の事業へつなげる。 												
対象者	実施団体及び一般市民												
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 3152 男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。												
実施日等	2022年4月9日(土) 14:00～15:00【国際交流センター会議室4】												
内容	2021年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業に応募し、採用された団体の事業報告会。 《事業と団体》 ＊「親子で簡単!! キャンドル作り&キャンドルナイト」:一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会 ＊「これからママになる方・子育て中のママのためのおしゃべり広場」:sono♡mama ＊「ジェンダー平等実現のための連続学習会2021 まーぴょん先生の生教育 ～こどものからだを心を守るために～」:男女共同参画社会をつくる豊中連絡会 ＊「シングルマザーと離婚を考えている人がホッとて元気になるための相談会」「シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会」:シングルマザーのびやかネット豊中 ＊「第23回女性への性暴力をなくすための連続学習会 コロナ禍でも性暴力! ～被害者の声を押つぶされないように～」:「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中 ＊「TIFAセミナー 身近にいる外国人労働者の現状 ～ベトナム女性技能実習生への支援活動を通して～」:TIFA外国人女性支援プロジェクト ＊「豊中すてっぷUP マルシェ&講演会」:宇宙連合☆女性起業アントレ												
定員	—	応募率	—	参加率	—	出席率	—						
応募人数	—		参加人数	7団体 15人(女性14人 男性1人)									
受入人数	—			述べ	—								
講師	—												
 <p>< 報告会の様子 ></p>		 <p>< 満足度 ></p>		<table border="1"> <tr> <td>テーマに興味がある</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>助成金事業の一環として</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>助成金事業を活用した事業に興味がある</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>男女共同参画について学ぶため</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>< 参加動機 ></p>		テーマに興味がある	1	助成金事業の一環として	12	助成金事業を活用した事業に興味がある	5	男女共同参画について学ぶため	1
テーマに興味がある	1												
助成金事業の一環として	12												
助成金事業を活用した事業に興味がある	5												
男女共同参画について学ぶため	1												
参加者の声	《助成金事業》 ・初めての取り組みになったのでわからない事だらけでしたが、参加者の方の為のみならずスタッフとしても良い機会になり経験をさせていただきました。ありがとうございます。 ・助成金でシングルマザーの支援や女性への性暴力をなくすための学習会など取り組めるのはとても助かっています。 ・豊中市内外で活躍中の事業者様にマルシェ出店、講演会に蔓防発令中にもかかわらず来ていただき内輪ではなく知らない方々にも活動を知っていただきました。また開催して欲しいと要望が多数すでにあります。 《報告会》 ・他団体の報告によって初めて知ることも多く、豊中でそういった活動をされているのをお聞きできて大変有意義でした。より良い社会の実現の為に色々な活動内容がある事がわかり良かった。又、社会の諸問題も知り、お互いの活動で手を組める事があれば…とも思った。 ・他の事業の実施された方々からお話を聞くことができ、報告会もすばらしいですネ! 本年度の参考にします。												
ねらいに 対しての 成果	・発表の機会があることで事業の総括とともに、取り組んだテーマの社会的意義を他団体の参加者と共有する機会となった。 ・他団体の活動を通して、生活のあらゆる場面において男女共同参画の視点が欠かせないことを周知することができた。 ・とくに活動歴の浅い団体は助成金事業を通して、あいまいになりがちだった事柄(日程調整・収支・広報など)を見直す契機にもなり、事業の実施だけではなく活動自体の支援にもなり、次年度の応募(予定)にもつなげることができた。												

事業名		2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業説明会															
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金事業は、市民団体が実施する男女共同参画を推進する事業への支援を目的としていることを説明会を通して広く市民・団体に周知することがねらいである。 ・要項の説明のほかに、より詳細な質疑に答える機会を設けることで、助成金事業の申請に慣れていない団体にも応募しやすくする。 																
対象者	助成金事業に興味をもっている、あるいは応募を予定している団体																
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。															
	1512	男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。															
	1514	各種啓発事業に男女共同参画の視点を盛り込むよう配慮を促す。															
	1541	地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。															
実施日等	①2022年4月30日(土)14:30～15:30 【千里公民館】 ②2022年5月1日(日)11:00～12:00 【とよなか国際交流センター】																
内容	1)DVD視聴「映像で学ぶジェンダー入門①」/(抜粋して約10分間上映) 2)募集要項の説明と質疑応答																
講師	—																
定員	—	応募率	—	参加率	—	出席率	—										
応募人数	—			参加人数	16団体 19人 (女性17人 男性2人)												
受入人数	—				延べ	—											
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 30%;">  <p><説明会の様子></p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> <div style="width: 30%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>経済的支援</td> <td style="text-align: right;">12</td> </tr> <tr> <td>運営手法や情報提供</td> <td style="text-align: right;">9</td> </tr> <tr> <td>活動周知・広報</td> <td style="text-align: right;">15</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">36</td> </tr> </table> <p><助成金事業に期待すること></p> </div> </div>								経済的支援	12	運営手法や情報提供	9	活動周知・広報	15	その他	0	合計	36
経済的支援	12																
運営手法や情報提供	9																
活動周知・広報	15																
その他	0																
合計	36																
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・助成金の概要について、よく理解できました。ジェンダーにまつわる問題について、何かできることがあるのではないかと考えています。本日はありがとうございました。 ・登録団体以外にひろげたことで若い方の参加が多くてよかったと思う。 ・豊中市に引っ越してきて、豊中市にはこのようなサービスがあることが分かりました。挑戦してみます。 ・わかりやすく説明いただいて、よくわかりました。ぜひ応募したいと思います。もっと広く、この事業を宣伝して活用してほしい。 ・分かりやすかったです。ジェンダーバイアスについてのDVDを視聴して未だそのような発言をする先生、親っているのか…とびっくりしたが、よく考えたらいるな、と気づきました。変えたい。 																
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリー所蔵のDVDを活用したことで、「男女共同参画の必要性」を改めて知っていただく機会にもなり、助成金事業の目的の理解につなげることができた。 ・参加者からの質問も多く、要項だけでは理解しにくかったことを参加者全員で共有することができた。 																

2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業 実施一覧				
実施日	コース	事業名	実施団体名	参加人数
2022年6月6日(月) 2022年7月4日(月) 2022年8月8日(月) 2022年9月5日(月) 2022年10月3日(月) 2022年11月7日(月) 2022年12月5日(月) 2023年1月9日(月) 2023年2月2日(木) 2023年2月6日(月) 2023年2月23日(木)	C	・～輝け！ 私たちの起業～ 豊中すてっぷUP マルシェvol.2 ・オンライン勉強会・起業女性のためのスマホ教室	宇宙連合☆女性起業アントレ	150人 ※うち、マルシェ参加70人(出店35店舗)
2022年9月18日(日) 2022年11月20日(日) 2022年12月11日(日) 2023年1月15日(日) 2023年2月19日(日)	B	・シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会 ・シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会	シングルマザーのびやかネット豊中	22人
2022年12月3日(土)	B	TIFAセミナー ・パネルトーク外国人親子が抱える教育問題～男女共同参画に取り組んできたスウェーデンを参考に～	NPO法人国際交流の会とよなか(TIFA)	18人
2022年12月11日(日)	B	一度の人生、わくわくドキドキ ～今聞きたい 中川前宝塚市長の本音～	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会	50人
2023年1月21日(土)	C	劇団石 ^{トル} ひとり芝居 キャラメル	「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中	121人
2023年1月29日(日)	B	第11回3.11東日本大震災支援イベント 朗読&絵本とピアノのコラボ いのちいっぱい ～絆～	朗読人ひまわり	105人

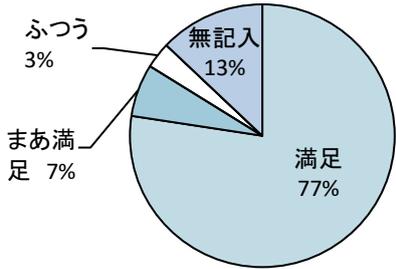
事業名	2022年度すてっぷ男女共同参画推進事業助成金事業報告会						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・広く市民に助成金事業の成果を発表する機会を設ける。 ・助成金を活用した各団体の事業報告を通して、男女共同参画の多様な側面にふれていただくとともに、市民団体の交流を促す。 ・すてっぷの市民活動支援の一つである助成金事業を市民に周知し、次年度の事業へつなげる。 						
対象者	実施団体及び一般市民						
計画分類番号	<p>1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>3152 男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。</p>						
実施日等	2023年3月19日(日)14:30～16:00						
内容	<p>* 団体発表5分+質疑応答2分 (Bコース)</p> <p>* 「TIFAセミナー・パネルトーク 外国人親子が抱える教育問題～男女共同参画に取り組んできたスウェーデンを参考に～」:NPO法人国際交流の会とよなか(TIFA)</p> <p>* 「シングルマザーと離婚を考えている人がホッと元気になるための相談会」・「シングルマザー・プレシングルマザー親子のクリスマス会」:シングルマザーのびやかネット豊中</p> <p>* 「一度の人生、わくわくドキドキ ～今聞きたい中川前宝塚市長の本音～」:男女共同参画社会をつくる豊中連絡会</p> <p>* 「第11回3.11東日本大震災支援イベント 朗読&絵本とピアノのコラボ いのちいっぱい ～絆～」:朗読人ひまわり (Cコース)</p> <p>* 「劇団石(トル)ひとり芝居 キャラメル」:「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中</p> <p>* 「～輝け! 私たちの起業～ 豊中すてっぷUP マルシェvol.2」「オンライン勉強会」「起業女性のためのスマホ教室」:宇宙連合☆女性起業アントレ</p>						
定員	—	応募率	—	参加率	—	出席率	—
応募人数	—		参加人数	6団体 10人 (女性10人 男性0人)			
受入人数	—			述べ	—		
講師	—						
 <p><会場の様子></p>				 <p>満足 100%</p> <p><満足度></p>			
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様、社会のために活動されていて、助成金を活用しての社会支援のお気持ちが素晴らしいと思いました。 						
ねらいに對しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の機会があることで事業の総括とともに、取り組んだテーマの社会的意義を他団体の参加者と共有する機会となった。 ・他団体の活動を通して、生活のあらゆる場面において男女共同参画の視点が欠かせないことを周知することができた。 						

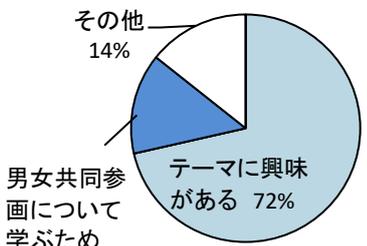
事業名		自習室Myすてっぷ																																											
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層利用者への働きかけを行うための入口的な事業として位置づける。 ・ロビー利用の若年層の「学習スペース」ニーズに注目し、流動的な若年利用者を定期的な「すてっぷ」利用者として定着させる。 ・地域の若年層の集まる場所としてセンター認知度の向上を図り、頼れる施設すてっぷとして若年層に認知してもらう。 ・事業広報等を通じ、男女共同参画の取組みに触れることで、気づきを促し自身の課題解決の入り口とする。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため館内の一部サービス停止の補完を兼ねる。 ・SNSでLINEを開設し、登録してもらった利用者へMyすてっぷの開催日程を発信するとともに、講座・相談・情報の他事業の情報発信も行い、すてっぷの利用促進につなげる。 																																												
対象者	就活や資格取得、受験勉強をしたい人等																																												
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。																																											
	1612	男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。																																											
	3161	エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。																																											
実施日等	2022年12月～2023年3月まで(全97回) 10:00～18:00 ※春休み・冬休み期間中、10:00～19:00まで実施 ※休館日または空室がない場合は開催なし ※新型コロナウイルス感染症拡大状況により適宜変更あり																																												
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空室を「学習スペース」として開放する。 ・利用にあたって本人確認と利用記録には、情報ライブラリーカードを使用する。 ・毎回の利用受付は、総合カウンター前特設受付コーナーにてセルフ受付とする。室内には、主催事業広報を設けるなど、男女共同参画推進センターすてっぷの循環利用を促す工夫をする。 ・開催はライブラリーとも状況を共有し、センター全体で連携する。 ・受付方法:開始15分前からカウンター付近のテーブルにて受付する。Myすてっぷ終了の30分前まで受付。 ・広報:チラシ、ホームページ、LINE、ロビー利用者への呼びかけ。 																																												
定員	16～52 人	参加人数	延べ 1619 人 (女性 787 人 男性 832 人)																																										
 <p><チラシ></p>		 <p><自習室Myすてっぷの様子></p>																																											
		<table border="1"> <caption>10代の利用者の割合</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月</td> <td>112</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>157</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>249</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>189</td> <td>49%</td> </tr> </tbody> </table>		月	人数	割合	12月	112	39%	1月	157	39%	2月	249	46%	3月	189	49%																											
月	人数	割合																																											
12月	112	39%																																											
1月	157	39%																																											
2月	249	46%																																											
3月	189	49%																																											
		<table border="1"> <caption>自習室Myすてっぷ 利用人数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4</td><td>271</td><td>0</td></tr> <tr><td>5</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>6</td><td>94</td><td>0</td></tr> <tr><td>7</td><td>506</td><td>0</td></tr> <tr><td>8</td><td>627</td><td>0</td></tr> <tr><td>9</td><td>430</td><td>0</td></tr> <tr><td>10</td><td>396</td><td>0</td></tr> <tr><td>11</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>12</td><td>0</td><td>285</td></tr> <tr><td>1</td><td>0</td><td>404</td></tr> <tr><td>2</td><td>0</td><td>547</td></tr> <tr><td>3</td><td>0</td><td>383</td></tr> <tr> <td></td> <td>2,324</td> <td>1,619</td> </tr> </tbody> </table> <p><人数統計></p>		月	2021年度	2022年度	4	271	0	5	0	0	6	94	0	7	506	0	8	627	0	9	430	0	10	396	0	11	0	0	12	0	285	1	0	404	2	0	547	3	0	383		2,324	1,619
月	2021年度	2022年度																																											
4	271	0																																											
5	0	0																																											
6	94	0																																											
7	506	0																																											
8	627	0																																											
9	430	0																																											
10	396	0																																											
11	0	0																																											
12	0	285																																											
1	0	404																																											
2	0	547																																											
3	0	383																																											
	2,324	1,619																																											
ねらいに 対しての 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度は空調工事の影響で12月から4カ月間の開催。1カ月平均約405人(昨年度平均約387人)と比べても需要と認知度も上がってきている。 ・自習室Myすてっぷの終了時刻以後、ライブラリー自習スペースに移動する利用者も多いため、ライブラリーの利用・周知にも役立った。 ・10代の利用率が最大49%と半数近いことから、高校生以下の年代の居場所づくりにもなっている。 																																												

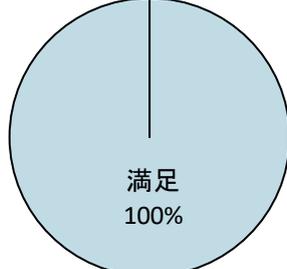
事業名		就労支援スペース「すてっぷα」							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・就職、転職活動をしている人が就職、転職活動に必要な書類を作成し就職、転職活動を円滑に進められるように、すてっぷの貸室やパソコン等を利用してもらう。 ・キャリアアップや就職活動及び転職活動につなげてもらう資格取得のための勉強や準備をする場の提供や情報ライブラリーの資料や就労支援コーナーで情報を提供をする。 ・若年層や子育て世帯においてのすてっぷの認知度向上及び、相談室や講座の利用を促進する。 ・ヒアリングを実施し、次の事業に向けて活用する。 ・スーツ貸出事業の貸出促進に繋げる。 								
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・就職、転職活動をしている人やスキルアップのために資格取得したい人で、パソコンの貸与や保育、相談を必要としている人 								
計画分類番号	<p>1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>2221 女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。(3121)</p> <p>2226 女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。(3126)</p>								
実施日等	<p>2022年12月1日(木)～2023年3月31日(金)10:00～17:00の間で1人1日連続して最大3時間まで ※月、土日(どちらか)、その他の日程は1カ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※実施日は1カ月前にホームページとラインで公開する。 全45回</p>								
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事前予約制※ただし、当日空きがある場合は利用可 ・貸与物:座席(イス2脚と机1台)、PC(Wifi付)、USB→要情報ライブラリーカード ※USBを貸し出すため、プリンターの設置なし ・その他利用可能な事業:一時保育(利用日の1週間前までに申込)、しごと準備相談(要事前申し込み)※空いていれば即日利用可 ・実施日:月、土日(どちらか)その他の日程は1ヶ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※1ヶ月前に日程を公開する。 ・利用時間:10:00～17:00の間で最大3時間 ・受付方法:原則Webフォームのみ ・来館時、ライブラリーカードの提示が必要 ・パソコンは基本的なフィルターを設け、ログを取る。 ・飲食不可。ただし、水分補給は可 								
定員	5 人	応募率	17.3 %	参加率	13.8 %	出席率	79.5 %		
応募人数	39 人(女性 34 人 男性 5 人)			参加人数	31 人(女性 26 人 男性 5 人)				
受入人数	— 人(女性 人 男性 人)				延べ	— 人			
保育利用	10 人			パソコン利用	27 人				
	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>やや満足 5%</p> <p>満足 95%</p> <p><チラシ></p> <p><満足度></p> </div> </div>								
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・家にパソコンがないので、今後もパソコンの使用を続けてほしいです。助かりました。ありがとうございます。また利用させていただきます。 ・託児してもらえたので学習に集中することができました。PCの貸出もすぐに調べものができ助かりました。 ・履歴書や職務経歴書を作成できたのでよかったです。 ・一時保育も利用でき、集中して一人の学習時間が持てた。 								
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援スペースを利用された方で、スーツの貸出を紹介したところ採用面接があり貸出に至った。面接結果を聞くと、仕事が決まったとの報告があり、すてっぷの就労支援関連事業を総合的にご利用いただくことで、就労の支援につながった。 ・キャリアアップや就職・転職活動のためのスペースや一時保育、パソコン・USBの貸出を行うことにより、資格取得のための勉強や履歴書や職務経歴書などの利用につながった。また、利用者より「今後も利用したい」との声もあり、今後も継続して実施する必要がある。 ・ハローワークや知人からの紹介で利用されている方が多いため、引き続きハローワークなどを中心とした広報を行い、すてっぷの認知度向上を図る。 								

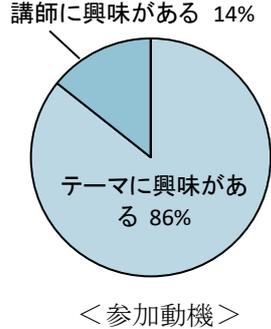
事業名	すてっぷフェスタ				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷと市民活動団体との対等な関係における連携事業を実施する。 ・登録団体の活動紹介を通して、男女共同参画推進の必要性、及びすてっぷの男女共同参画推進に関する市民活動支援について市民の理解を深める。 ・男女共同参画のすそ野拡大、拠点施設の活性化をめざす。 				
対象者	一般市民				
画分類番	1111 あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 3231 男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。				
実施日等	2023年3月4日(土)11:00~16:30				
内容	<p>【講演会 11:00~12:30 ホール 参加人数 99人】 「憲法とジェンダー ～自分らしく生きられる社会に向けて」講師:浜田敬子</p> <p>【ステージパフォーマンス 13:30~16:30 ホール 参加人数 105人】 1.オープニング演奏(ぼこあぼこ)20分 2.参加団体活動紹介(@2分/20団体) 3.団体パフォーマンス(6団体)85分 ①新婦人(フラダンス) ②話すレッスンWA(笑いヨガ) ③エネルギーの会(温暖化問題プレゼン) ④TIFA(いろいろな国の紹介映像) ⑤放射能から豊中の子ども・市民を守る会(寸劇) ⑥北摂ネット豊中(被害者の証言映像)</p> <p>4.ジェンダーあるある(@5分/5団体) ①放射能から豊中の市民・子どもを守る会 ②北摂ネット ③女性史を拓く会 ④豊中連絡会 ⑤ONCC</p> <p>5.BTCダンス(講座修了生)5分 6.コンテンポラリーダンス(BTCダンス講師)5分</p> <p>【展示(8団体) 13:30~16:30 視聴覚室 参加人数 30人】 ①北摂ネット ②放射能から守る会 ③ファーストステップ ④豊中連絡会 ⑤エネルギーの会 ⑥ONCC ⑦女性史を拓く会 ⑧話すレッスンWA</p> <p>【バザー(8団体) 11:00~16:30ロビー 参加人数不明】 ①TIFA ②シングルマザー ③AZ ④ファーストステップ ⑤アロマガール ⑥アントレ ⑦女性史を拓く会 ⑧豊中連絡会</p>				
定員	— 人	応募率	— %	出席率	— %
応募人数	— 人(女性 人 男性 人)		参加人数	234人 (講演会参加 99人含む)	
<チラシ>				<会場の様子>	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・フラダンスから笑いヨガにかけての時間帯は会場内に一番人が多く、フードドライブ受け取りに来られたシングルマザーの皆さんにも一緒に楽しんでいただきたかったところ、それが出来なかったのは残念でした。 ・緊急事態宣言下ではありましたが、感染予防をしながら、楽しめたのではないかと思います。 ・ぼこあぼこの音楽で癒され、登録団体紹介では、残念ながらコロナ禍で活動紹介に出席できなかった団体もありましたが、それぞれの団体の事が解りました。 ・新婦人のフラダンスは素敵な衣装でしばし現実を忘れそうでした。笑いヨガで笑い、「日本軍慰安婦被害者の証言」の映像で何とか早期解決を願い、ネパールの映像では、TIFAが外国人女性の支援に地道に取り組まれていることが解り、またさらにアフガニスタンの女性支援にも活動を広げられていることで、新しい動きも紹介されました。 ・ジェンダーあるあるではさらに工夫され面白かったです。規模は縮小になりましたが、熱意は変わらず。 				
ねらいに 対しての 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は、コロナ禍、空調工事などの事情により、広く市民に来ていただく企画は控えたが、今年度は講演会やバザーなど多彩なフェスタを施設開催することができ、活動拠点の活性化につながった。 ・登録団体を中心に催し、および講座修了生と講師によるダンスパフォーマンスなど、男女共同参画に関する活動の広さや必要性を実感することができた。 				

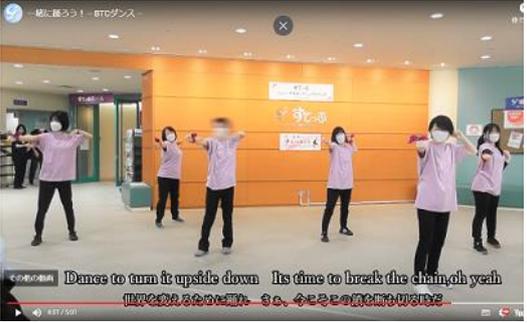
事業名	<p style="text-align: center;">2022年度 男女共同参画週間事業 ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から ーらしさと日本語ー</p>							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間の意義を広く市民に周知する。 ・人権政策課による「第3次豊中市男女共同参画計画」の説明の機会を設け、計画が単に行政の目標としてだけでなく、市民の生活にとってなぜ必要であるかを理解していただくために、身近な「言葉」からジェンダー問題を考える講演会を同時に開催し、豊中市の男女共同参画推進の拠点施設であるすてっぷへの理解を深める。 ・日常生活で無意識につかう言葉におけるアイコンシャス・バイアスを紐解くことで、アイデンティティをかたちづくるジェンダーの問題を探る。 ・登録団体の研修と兼ねる。 							
対象者	一般市民							
計画分類番号	<p>1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>1322 男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。</p> <p>1512 男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。</p> <p>1541 地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進</p>							
実施日等	2022年7月10日(日)13:00～15:00【くらしかん】							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次豊中市男女共同参画計画の説明(20分/人権政策課) ・基調講演「ぼく、オレ、わたし、アイデンティティは言葉から ーらしさと日本語」 <p>言語学の研究者による、何気なく使っている言葉がつくるアイデンティやジェンダーについての話。</p>							
講師	中村桃子 関東学院大学経営学部教授							
定員	50 人	応募率	70.0 %	参加率	58.0 %	出席率	82.9 %	
応募人数	35 人(女性 30 人 男性 5 人)			参加人数	29 人 (女性 26 人 男性 3 人)			
受入人数	— 人(女性 人 男性 人)				延べ	— 人		
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="199 1220 470 1579" style="width: 25%;"> <p style="text-align: center;">＜チラシ＞</p> </div> <div data-bbox="470 1243 933 1512" style="width: 40%;"> <p style="text-align: center;">＜会場の様子＞</p> </div> <div data-bbox="973 1254 1332 1534" style="width: 25%;"> <p style="text-align: center;">＜満足度＞</p> </div> </div>								
参加者の声	<p>・今まであまり意識してきたことがなかったのですが、知らないうちに常識として植えつけられていたことに気がきました。子ども達にどう伝えていくか、どう自称詞を使っているかも聞いてみたいと思いました。</p> <p>・自称詞からジェンダーのフィルターがかかっていることに気がつくことができました。</p> <p>・とても楽しくお話をしてくださる先生で最初から最後まで興味深く拝聴させていただきました。思春期で一人称を「うち」と変えたことの影響が体の変化による影響があったことにハッとさせられました。ありがとうございました。</p> <p>・自称詞の歴史に女性差別があったことを知り、本当に目からウロコでした。「ぼく」という自称詞が異性愛的セクシュアリティに対する抵抗感の表れ、なるほどと思いました。…孫は今、自分の名を呼んでますが、そのうち自分のことをどの様に呼ぶか興味がわきました。</p>							
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度にスタートした「第3次豊中市男女共同参画計画」の説明と身近な「言葉」からジェンダー問題を考える講演会を同時開催することで、男女共同参画社会の実現をめざす拠点施設すてっぷの存在意義を市民に周知することができ、男女共同参画週間に相応しい内容の事業になった。 ・日常的に顧みる機会がほとんどない自称詞が、実は時代のジェンダー問題を根強く含んだアイコンシャス・バイアスであることを学習することができた。 							

事業名	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・今起きている社会構造の中で女性の人権にかかわる「なぜ？」をフェミニズムの視点から探る。 ・「男女共同参画社会をめざす」意義を理論的にジェンダー問題の研究者から学ぶ。 ・各回テーマを絞って設定し、その専門分野における問題について掘り下げ、「なぜ？」の背景とともに、解決への糸口を参加者とともに考える。 							
対象者	一般市民							
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。						
	1221	あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。						
	1322	男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。						
実施日等	2022年9月25日(日)、10月9日(日)・16日(日)、11月5日(土)・13日(日)10:00～12:00 全5回							
内容	1回目「フェミニズムとレイシズム ポストコロニアルの思想を足場として」 2回目「なぜ日本は「性産業大国」といわれるのか 近現代日本の性管理政策との関連を中心に」 3回目「スポーツのモヤモヤをジェンダーとセクシュアリティ視点から考える」 4回目「生きづらい男性」による女性嫌悪にフェミニズムはどう反応できるのか」 5回目「なぜ「子どもの貧困」、「女性の貧困」というのか」 ＊90分講義、30分ワークショップまたは質疑応答							
講師	岡真理(京都大学人間・環境学研究科) 林葉子(名古屋大学、ジェンダーダイバーシティセンター) 井谷聡子(関西大学・文学部 英米文化専修) 貴戸理恵(関西学院大学・社会学部・社会学研究科) 田宮遊子(神戸学院大学・社会保障論、社会政策)							
定員	25人	応募率	252.0 %	参加率	252.0 %	出席率	47.0 %	
応募人数	63人 (女性 50 人 男性 10人 他 3人)			参加人数	63人 (女性 50 人 男性 10人 他 3人)			
受入人数	—				延べ	148 人 (女性120人 男性21人 他 7人)		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度(5回目)></p> </div> </div>								
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ちょうどフェミニズムについて学びたいと考えていたタイミングで、この連続講座のを知り、5回ともすごく充実した内容で、参加できて良かったと思いました。視界がひらけたような感覚です。ぜひ、またこのような連続講座を開催していただけたらと思います。 ・ジェンダーの視点、ジェンダーの偏りが、その背景にあることが5回を通してよくわかりました。最終回は特に政治をすすめる者の側にその視点が必要であることもわかりました。 ・とてもよかったです。連続してあることで単発ではもたらさないような、もっと幅広く、深く知りたいという知識欲がある程度満たされ、エンパワーメントもされました。また、このような機会があるとうれしいです。 ・女性センターが各地にでき始めた頃は、このような講座が多く、その影響を受けた女性たちが、現在、社会活動で活躍しているように思います。今回のようなフェミニズム講座を今後も増やしてほしいと願います。 							
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学問としてのフェミニズムが「男女共同参画」を理解する上で基礎をなしており、学ぶことの重要性和、男女共同参画社会をめざす意義をエビデンスに基づき、実感することができた。 ・現代社会の問題のいくつかを取り上げ、フェミニズムの視点から研究者に掘り下げていただくことで、暮らしや人生に大きくかかわっており、ひとり一人が向き合わなければ生きやすい社会にならないということを共有することができた。 							

事業名		一緒に踊ろう！ BTCダンス							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・暴力防止啓発ダンスBTCを踊り、発表や発信することで女性や少女への暴力の根絶を訴える。 ・幅広い年代を対象にし、すてっぷの認知度向上をめざす。 								
対象者	テーマに関心のある女性(対象年齢:中学生以上)								
計画分類番号	<p>1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。</p> <p>1431 さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。</p> <p>4111 市民一人ひとりがDVとは何か(DVにあたる行為とは何か)を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。</p> <p>4541 あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。</p>								
実施日等	<p>全7回(予備日、発表を含む)</p> <p>*レッスン:①10月22日 ②29日 ③11月12日 ④19日 ⑤26日 ⑥12月3日 いずれも土曜日13:00~14:30</p> <p>*発表:⑦12月4日(日)13:30(リハーサル含む)</p>								
内容	<p>※レッスン初回にすてっぷスタッフからBTCダンスの趣旨について説明する。</p> <p>※定型ダンスはないため、各地のダンスをベースにした講師のオリジナルな振付。</p> <p>【発表】すてっぷリニューアル・オープニング・イベント(12/4)の一環として実施</p> <p>【曲・歌詞】Break The Chain (著作権なし) 【日本語訳】静岡市女性会館(使用許諾済)</p> <p>※発表時には参加者全員が暴力防止カラーである紫のTシャツ・バンダナを身に着け、暴力防止のメッセージを前面に出す。</p> <p>【動画配信】参加者の合意の上、YouTube(すてっぷチャンネル)配信。</p>								
講師	長滝あいか(トランスジェンダーダンサー)								
定員	10 人	応募率	100.0 %	参加率	70.0 %	出席率	45.7 %		
応募人数	10 人(女性 10 人 男性 ー 人)	参加人数		7 人(女性 7 人 男性 ー 人)					
受入人数	ー 人(女性 ー 人 男性 ー 人)	延べ		32 人					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 25%;">  <p><発表の様子></p> </div> <div style="width: 25%;">  <p>男女共同参画について学ぶため 14%</p> <p>テーマに興味がある 72%</p> <p>その他 14%</p> <p><参加動機></p> </div> </div>									
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・不安だったが何とか慣れてよかった。 ・とても分かりやすく、初心者の私でも楽しく学べました。 ・満足しています。曲も素晴らしくて、先生も丁寧でやさしかったです。 ・とても楽しく体を動かして、ステキな時間をありがとうございました。 ・暴力防止キャンペーンに自分も参加しダンスで意思表示したいと思いました!! ・元々ダンスが好きで、LGBTQや人権問題への偏見を失くしたかったからです! 								
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性に対する暴力に特別関心をもってこなかった」という参加者には、レッスンの休憩時などにBTCダンスに関連した情報を提供することができ、「女性への暴力」に興味をもていただくことができた。また発表時には、BTCダンスの説明後のダンスに手拍子がおこり、見ている人、踊る人との一体感があり、幅広い年齢層の来館者に暴力の「鎖を断ち切れ」と訴えることができた。 ・参加者数は少なかったが、10代、20代の参加者があったことから、座学以外のスタイルの講座をすることで従来とは異なる年齢層にも訴えることができた。 								

事業名	講演会「戦争と女性 ―中東、ウクライナの取材映像から」 写真展「紛争地に生きる人々」										
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・紛争地に生きる人々に対し、離れた場所にいる私たちが考え、引き受けなければならないことを、主にアフガニスタン、イラク、シリア、さらにウクライナを取材してきた講師とともに考える機会とする。 ・講演だけではなく、多目的コーナーにおいて紛争地の状況を収めた写真展示を同時に開催し、戦争が及ぼす暮らしについて写真からも学ぶ。 										
対象者	一般市民										
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。									
	1322	男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。									
	1331	文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。									
	1511	多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。									
実施日等	写真展:2022年12月1日(木)～25日(日) 講演会:2022年12月4日(日)14:00～16:00										
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・写真展「紛争地に生きる人々」(多目的コーナー) ・講演会「戦争と女性―中東、ウクライナの取材映像から」(ホール) ・戦地の取材活動(2022.7はウクライナ)をしている女性ジャーナリストに、女性に焦点をあてた戦争の現実についてのお話と写真展により、人々の日常を破壊させる戦争の実態について学んだ。 ※すてっぷリニューアルオープンイベントの一環として実施する。 										
講師	玉本英子 アジアプレス・映像ジャーナリスト										
定員	70	人	応募率	127.0	%	参加率	91.4	%	出席率	71.9	%
応募人数	89	人	(女性68人 男性16人 他5人)		参加人数	64	人	(女性49人 男性10人 他5人)			
受入人数	—	人	(女性	—	人	男性	—	人)	延べ	—	人
	    <p><チラシ> <展示> <会場の様子> <満足度></p>										
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・玉本さんのおかげで戦争の現実を知ることが出来ました。玉本さんから戦争を始めるとやめることはむずかしい、戦争にならないよう努力しなければならない。おもいつづけ、寄り添っていきたい。 ・普段のNewsで見るのは、大統領の話す姿だったり、兵士側の情報だったり、一般市民の生の声はあまり聞くことがなかった。今日のお話は1人の友人、家族、隣に住んでいる人みたいに近くの人たちの生の声をちゃんと聞くことができたと思う。辛すぎる現実だが、同じ時代に人間がこんなに辛い思いをしているということは、目をつぶってはいけなと思いました。 ・戦争で性暴力を受けた、性産業に従事していた女性も含めて、日本でも、排除されていたと思いますが、そのような女性を排除しない社会が大切だと思いました。なぜレイプされた女性が家族から排除されるのか、その前提が残酷だと思いました。”汚れた”などの表現はありますが、汚れているのは加害者だと思います！ 										
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・一旦紛争や戦争が始まると、普通に暮らしていた人々が被害者として、または加害者として暴力にさらされ「人としての尊厳」が奪われる実態を講師の取材映像、写真を通して知ることができた。 ・講師のお話を聞き、すぐに私たちに何かができるわけではないが、講師の「関心を持ち続けることが重要」という言葉から、平和、人権尊重を日々の暮らしに根付かせていかなければならないということは参加者と共有することができた。 										

事業名	すてっぷパパカフェ 子育てを語ろう 男性も“両立”に悩む時代						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアでは取り上げられることの少ない「男性育児の悩み」を共有する場を設定し、講座修了後は、男性育児をテーマに活動するグループをめざす。 ・育児経験のある講師を中心に育児の悩みを語り合い、家庭責任は男女ともに担うべきであるとの認識を促し、男女共同参画社会は男性にとっても生きやすい社会であることを理解していただく。 ・本音を語る経験を通して、弱音をはかないといった「男らしさ」からの脱却をめざす。 						
対象者	子育て中の男性						
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412 家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。						
実施日等	2022年12月10日、17日、24日 いずれも土曜日10:30～12:00 全3回						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・育児に関する悩み、不安、喜びなどを言語化して、参加者同士で共有する。 ・10:30～11:00 ミニ講義「育児体験談」 1回目幼児期:福島充人 2回目児童期:濱田智崇 3回目思春期:新道賢一 ・11:00～12:00 参加者による語り合い ※チームパパカフェ:各回の講師とファシリテーター2～3人参加 						
講師	チームパパカフェ 福島充人(臨床心理士) 濱田智崇(臨床心理士) 新道賢一(臨床心理士)						
定員	10 人	応募率	60.0 %	参加率	60.0 %	出席率	61.1 %
応募人数	6 人(女性 一人 男性 6 人)		参加人数	6 人(女性 一人 男性 6 人)			
受入人数	一人(女性 一人 男性 一人)			延べ	11 人		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="188 1070 443 1406">  <p><チラシ></p> </div> <div data-bbox="512 1084 994 1335">  <p><会場の様子></p> </div> <div data-bbox="1034 1084 1305 1413">  <p>講師に興味がある 14% テーマに興味がある 86% <参加動機></p> </div> </div>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちとそれに関わる事情(日頃なかなか話せないこと)を話せてよかったです。また来週よろしくお願ひします。 ・皆さんとお話できて良かったです。子育てがんばろうと思いました。 ・今後の育児の参考になる情報が聞けて良かったです。 ・子どもの育て方について、先人のアイデア体験を聞けてよかったです。 ・これからのことがイメージできてよかったです。 ・定期的(月に1回くらい)に開催していただくと助かります。 ・3回講座でパパカフェに参加できてよかったです。子が生まれてすぐだったので、しんどい時、家とはまったく別のことを考えたり思ったり、思いを吐き出せてよかったです。すてっぷで又、講座があると希望します。 ・3回とも参加してとても有意義でした。ありがとうございました。またあれば参加します。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の講座ならではのアットホームな講座になった。子どもとの接し方や教育方針の立て方、さらにはパートナーとの関係など、参加者が直面している「男性育児の悩み」を中心に弱音や感情を共有する場を提供できた。 ・育児経験のある男性講師や幅広い年代の参加者と交流することで、家庭責任を担うことの大切さを認識いただき、従来の男らしさを見直す機会にもなった。 ・定期的な講座開催を望む声が複数寄せられた。自主グループ設立には至らなかったが、男性を対象とした講座のニーズを確認することはできた。 						

事業名	女性に対する暴力をなくす運動2022 BTCダンス動画制作及び発信										
ねらい	・暴力に反対する意思を表現するBTCダンスの様子を動画として発信することで、BTCダンスの趣旨や意味を広く市民に周知し、共有し、啓発につなげる。										
対象者	一般市民										
計画分類番号	<p>1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。</p> <p>1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。</p> <p>4111 市民一人ひとりがDVとは何か(DVにあたる行為とは何か)を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。</p>										
実施日等	2023年1月31日(火) YouTubeに公開										
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講座「一緒に踊ろう！ BTCダンス」全7回 10月22日(土)～12月4日(日)の修了生による発表(すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの一環)の様子を動画配信 ・動画形式:MP4、約5分 ・公開場所:すてっぷYouTubeチャンネル(ホームページからリンク) ・曲:Break the Chain(著作権なし) ・日本語訳:静岡市女性会館(使用承諾済) ・振付:定型のダンスはないため、各地で踊られているダンスをベースに講師が振付 										
講師	—										
定員	—	人	応募率	—	%	参加率	—	%	出席率	—	%
応募人数	—	人(女性	人	男性	人)	再生回数	—	人(女性	人	男性	人)
受入人数	—	人(女性	人	男性	人)		延べ	35	回(3月末現在)		
	 <p><すてっぷチャンネル表紙></p>				 <p><動画の内容></p>						
参加者の声	—										
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・動画に日本語訳、BTCダンスの意味などを付けたことで、暴力に反対する意思を、ダンス、音楽、歌詞で共有しやすく、啓発につなげることができた。 ・すてっぷチャンネル(YouTube)で恒常的にだれもが観ることができるため、BTCダンスの趣旨を伝えることができた。 										

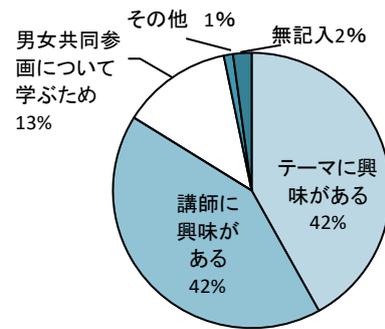
事業名	憲法とジェンダー 自分らしく生きられる社会に向けて						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・現憲法の優れている点、日々の暮らしにおいて、私たちがいかに憲法に守られているかを参加者と共有する機会とする。 ・昨今男女共同参画施策に批判的な言動がある中、ジェンダー視点から憲法を解説し、男女共同参画施策と憲法の親和性から、男女共同参画推進センターの意義について、広く市民と共有する場とする。 						
対象者	一般市民						
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1512 男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。						
実施日等	2023年3月4日(土)11:00~12:30						
内容	・11:00 主催者挨拶 ・11:05 講演「憲法とジェンダー 自分らしく生きられる社会に向けて」 ※すてっぷフェスタの基調講演として実施						
講師	浜田敬子 ジャーナリスト/前Business Insider Japan統括編集長/AERA元編集長						
定員	80 人	応募率	156.3 %	参加率	123.8 %	出席率	79.2 %
応募人数	125 人(女性102人 男性21人 不明2人)			参加人数	99 人(女性 80 人 男性 19 人)		
受入人数	— 人(女性 人 男性 人)				延べ	— 人	



<チラシ>

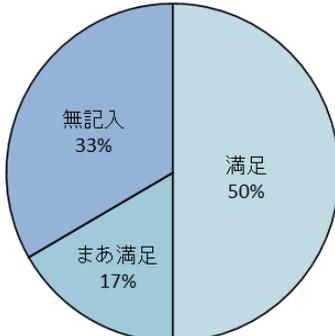


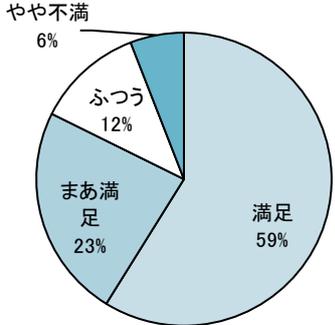
<会場の様子>

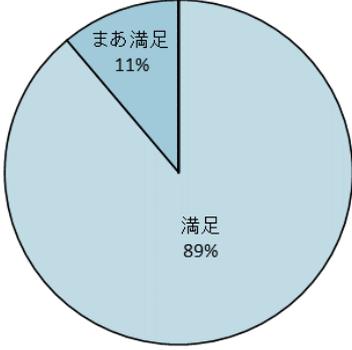


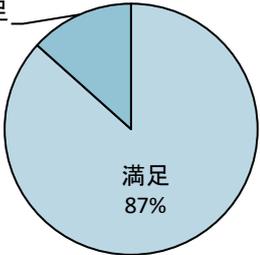
<参加動機>

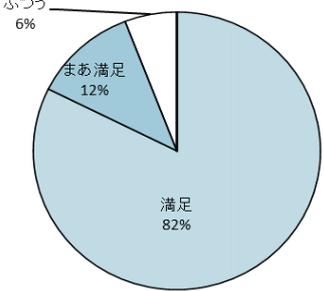
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー平等をめざして頑張る力をいただきました。 ・日本の女性の置かれている状況を様々な角度から分析されていて、とても興味深く聞きました。男性にもたくさん聞いてほしいと思います。 ・具体例がたくさん述べられ、よく状況が分かった。リーダーに女性が増えないと日本の社会も変えられないと痛感。 ・ジェンダー平等への課題について詳しくお話し頂きました。私事、今まで女性ファーストの仕事場で活躍してきましたが、女性だけでなく、ジェンダーすべての人々が手を挙げていくことが大切です。まず一步は、選挙に行き社会の構造を変える一票を投じることだと思う。
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法で保障されている人権尊重の立場から、女性の人権を中心にジェンダー問題の解決が喫緊であることを参加者と共有する機会となった。 ・日本における女性の現状、特に意思決定の場である政治分野に女性が少ない故に解決しない問題を講師自身の体験談から男女共同参画施策を推進する必要性、また施策を推進するセンターの意義を学ぶことができた。 ・国会議員は「全国民の代表」と定めている憲法の解説をもとに、憲法で保障されている権利である政治参画に女性が積極的になることで誰もが生きやすい社会に変わる可能性がある、エビデンスをもとに共有することができた。

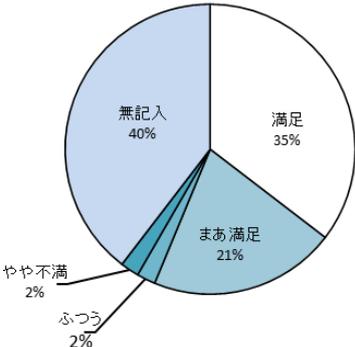
事業名	東日本大震災から12年 被災した女性と考える防災とジェンダー						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に弱い立場になりがちな女性の視点を、政策や支援の現場にも反映させやすいフォトボイスという技法を用いて、市民に啓発を行う。自分がおかれている状況や環境を正しく理解してもらうことで、女性の防災への関心を高める。 ・被災した女性のトークから、災害の実態について学び、地域防災や災害時の備えなど、自分の身を守るために、自分がすべきこと、できることはなにかを考え直すきっかけにしてもらう。 						
対象者	一般市民						
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322 男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。						
実施日等	2023年3月5日(日)14:00～16:00 トークイベント 3月2日(木)～14日(火) 9:00～17:00 写真展						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・トークイベント 「東日本大震災から12年 被災した女性と考える防災とジェンダー ―フォトボイス(写真と声)を通して―」 冒頭(15分):フォトボイスについての説明 お話(90分):スクリーンで写真を見ながら語り部さんに被災した当時の状況や今の心境をお話いただく(津波と原発) 質疑応答(15分) ・写真展「東日本大震災フォトボイス展」(多目的コーナー) 						
講師	湯前知子、仙台のY、みゆ NPO法人フォトボイスプロジェクト						
定員	30 人	応募率	33.3 %	参加率	33.3 %	出席率	100.0 %
応募人数	10 人(女性 7 人 男性 3 人)			参加人数	10 人(女性 7 人 男性 3 人)		
受入人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)				延べ	— 人	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> </div>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースは比較的好く観るほうなのですが、それでも聞いたことのない話がたくさんありためになりました。 ただ、東日本大震災が起こった時の気持ちがよみがえり、つらい気持ちにもなりました。伝えることで色々思い出し大変だろうに話してくださることに感謝しています。 ・東北の地震の実情を詳しく聞くことができたのはとても参考になった。放射能の問題はもっと詳しく検討する必要があると思った。 ・10年以上たってもまだまだ震災後にはならないのだと実感しました。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・フォトボイス(写真と声)を用いた写真展、トークイベントを行ったことで、わかりやすい形の啓発事業となった。 ・被災女性に実体験をお話いただくことにより、被災時に女性がおかれていた状況をよりリアルに伝えられた。 ・被災について自分がすべきことを考えるきっかけを提供できた。 						

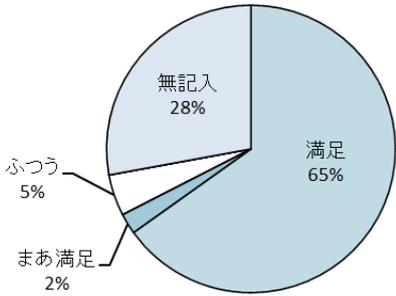
事業名		TOEIC®対策講座															
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 主にリスニングとリーディングの英語能力を評価するTOEICテストの学習をすることで、就職活動でアピールできる英語力を身に付ける。本講座ではTOEIC600点レベルをめざす。 賃金格差や非正規雇用という困難を抱える状況下にある女性の具体的な就労やキャリアアップに結び付くよう技術・資格取得を支援する。 																
対象者	英語のスキルアップをめざす人(女性優先)																
計画分類番号	2221(3121) 女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。																
実施日等	6月19日、26日、7月3日、10日、17日、24日、31日、8月7日 いずれも日曜日10:00～12:00 全8回(予備日8月14日)																
内容	TOEICスコア600に向けた学習(毎回リスニングパート・リーディングパートの両方を学ぶ。最終日はミニテストを行う。)																
講師	江口 こずえ 英語講師 茅ヶ崎英語方式大阪梅田校																
定員	20 人	応募率	140.0 %	参加率	95.0 %	出席率	84.4 %										
応募人数	28 人(女性 15 人 男性 13 人)		参加人数		19 人 (女性 8 人 男性 11 人)												
受入人数	20 人(女性 8 人 男性 12 人)		延べ		135 人 (女性 55 人 男性 80 人)												
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> <table border="1"> <caption>満足度調査結果</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>59%</td> </tr> <tr> <td>まあ満足</td> <td>23%</td> </tr> <tr> <td>ふつう</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>6%</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>								満足度	割合	満足	59%	まあ満足	23%	ふつう	12%	やや不満	6%
満足度	割合																
満足	59%																
まあ満足	23%																
ふつう	12%																
やや不満	6%																
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> TOEICの対策講座として受講しましたが、日常英語全般についてわかりやすく教えていただいたので、英語に対して改めて興味を抱かせていただいた。大きな刺激をいただけて感謝します。 昔、学校で習った文法や単語など、意外と忘れており、やはり「学び直し」は大切だとつくづく実感しているところです…。そのような意識の中で、本講座は私のレベルにちょうどマッチしており、大変勉強になりました。また8回でしたが、江口先生の授業はとても分かりやすく、今後も独学にはなりますが、「引き続き、英語を学習していこう!」という気持ちになりました。 																
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> 600点取得に向けた具体的な勉強法を身に付けてもらい、受講者のスキルアップにつながった。 本講座を通して英語を学ぶ楽しさを経験し、今後も継続して勉強したいという意欲につながった。 女性の就職転職支援がねらいのひとつであったが、参加者のニーズとは若干のズレがあった。 																

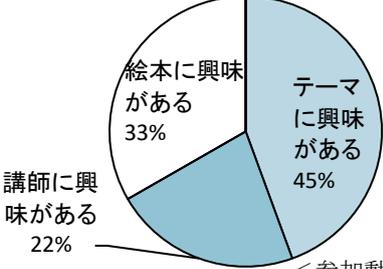
事業名		シングルマザー応援！親子で学ぼう！プログラミング							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> デジタル分野の基礎的な知識を少しでも身に付けてもらうことで、ITやデジタルへの苦手意識を減らし、デジタル分野への参入のきっかけとしてもらう。 シングルマザー家庭は、金銭的に厳しい状況の方も多いが、プログラミングは、大学や専門学校などに通わずに学ぶことができ、学歴に関係なく仕事にできる可能性がある。親子ともに経済的に自立して生きるためにも、プログラミングの内容や可能性を知ってもらう。 また、子どもが興味を持ちそうなプログラミング講座に親子で参加することをきっかけに、忙しくて時間が取りづらいシングルマザー親子の交流の場を提供する。 								
対象者	シングルマザー親子10組(子ども対象年齢:小学生)								
計画分類番号	1322 男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1412 家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。								
実施日等	2022年12月17日(土) 14:30~16:30								
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング講座 90分 (プログラミングソフトを使用し、キャラクターを使った簡単な作品づくりを行い、基本操作やプログラミングの仕組みについて親子で学ぶ) ・親PC、子タブレット(貸出あり)を使用し、親子交流の場としてもらう ・講座終了後 15分程度 ミニセミナー プログラミングについて概要説明 								
講師	長谷川 海優 バチュール 陽子 株式会社ロジカ・エデュケーション 関 愛								
定員	20 人 ※10組を20人と仮定して計算	応募率	45.0 %	参加率	45.0 %	出席率	100.0 %		
応募人数	9 人(女性 6 人 男性 3 人)	参加人数		9 人(女性 6 人 男性 3 人)					
受入人数	1 人(女性 1 人 男性 1 人)			4組		延べ		1 人	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> </div> </div>									
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム感覚で楽しく参加できました。家でもできるといいです。続けてほしいです。 ・難しかったけど楽しかった。プログラミングに興味が出た。 ・子どもと一緒に楽しんでできました。ありがとうございました。 								
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの基礎知識を身に付けてもらうことができた。また、可能性を知ってもらうことができた。 ・シングルマザー親子の交流の場としてもらった。 								

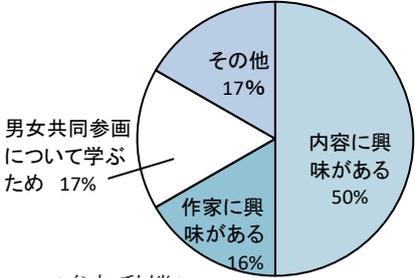
事業名	[共催事業]外国人ママ、すてっぷへ集合♪ 小学校のはなしと巾着袋作り										
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人女性が抱く、教育における日本独自のルールや文化に関する疑問と不安を解消する。 ・外国人女性と、子育て中の日本人女性が知り合う機会の提供。 ・孤立しがちな外国人女性のエンパワーメントをめざす。 ・外国人女性のすてっぷの認知度向上をめざす。 ・他施設(とよなか国際交流センター)と連携を深め、国流相談事業の利用を促進する。 										
対象者	幼児～小学生のお子さんがいて、外国にルーツをもつ女性(やさしい日本語が分かる人)										
計画分類番号	3161 エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 4115 情報の多言語化や外国人向けのセミナーの開催、関連情報の点字化や、障害者施設へのリーフレットの設置等、DVに関する情報が幅広く行き渡るよう、情報のバリアフリー化に取り組む。										
実施日等	2022年7月26日(火)、28日(木) 10:00～11:30 全2回										
内容	①日本の小学校についてのはなし+交流会 ・すてっぷ紹介…1分 ・日本の教育事情についてのはなし…30分 ・外国人ママ当事者のはなし…10分 ・おやこでにほんごの活動紹介…4分 ・質問&おしゃべりタイム…35分 ・アンケート記入…10分			②一緒に巾着袋を作ろう！ ・巾着袋をどんな場面で使うのか具体例の紹介と簡単な作り方の説明…5分 ・作業時間…65分 ・巾着袋のみせあいっこ、講座の感想、アンケート記入…15分							
講師	牧野康子(すてっぷ職員)										
定員	10	人	応募率	110.0	%	参加率	110.0	%	出席率	68.2	%
応募人数	11	人(女性 11 人 男性 ー 人)	参加人数	11	人 (女性 11 人 男性 ー 人)						
受入人数	11	人(女性 11 人 男性 ー 人)	参加延べ人数	15	人 (女性 15 人 男性 ー 人)						
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> </div>											
参加者の声	①7/26 ・この協会を知ることができてすごく嬉しいです。日本の教育システムについてたくさん学べたし、新しい友達を作れました。絶対にまた来ます。 ・小学校のお話を聞いて、良かったです。ありがとうございました。 ②7/28 ・とても楽しかったです。勉強になりました。大事に使わせていただきます。また参加します。ありがとうございました。 ・初めて巾着作りが出来て良かったです。縫い方を教えていただき、とても貴重な経験でした。スタッフの皆さん親切です。ありがとうございました。										
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人女性からの小学校に関する質問に答えることで、不安や疑問を解消してもらえた。 ・外国人女性と日本人女性が知り合う機会にしてもらえた。 ・初めてすてっぷに来た人が大多数を占めたので、すてっぷの認知度向上につながった。 ・他施設(とよなか国際交流センター)と連携を深めて、参加者にとよなか国際交流センター多言語スタッフやLINEなどの情報提供できた。 ・日本人女性との交流によって、外国人女性の孤立感解消をめざしたが、国籍(言語)ごとに分かれて交流していた。日本人女性と継続的なつながりを築くことは、短時間の講座では難しく、今後の課題である。 										

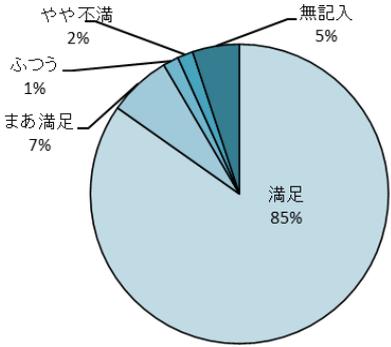
事業名		もう一度働きたい女性の再就職セミナー									
ねらい	健康、税、社会保険や雇用制度のことなど、仕事以外の悩みが原因で就職に結びついていないケースも多いため、就職活動の一手手前の方や、就職活動中の方など、少しでも多くの女性が自信をつけて前向きに、自分らしく働くきっかけとなるよう講座を実施する。個別相談、情報交換会を行い、再就職に向けた行動につなげる。										
対象者	再就職をめざす女性										
計画分類番号	2222(3122) 女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。										
	2226(3126) 女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。										
	3131(3214) 年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。										
実施日等	2023年2月3日(金)、7日(火)、9日(木) 10:00~12:00、25日(土) 13:00~15:00 4回 オプション講座(パソコン): 20日(月)、21日(火) 13:00~16:00 2回 【全6回】										
内容	第1回 自分らしい働き方を考えよう 第2回 レジリエンスを高めてストレスとうまく付き合う方法 第3回 マネープラン 働き方や人生を見直そう 第4回 座談会 働く先輩女性の経験談を聞こう オプション①Word初級 ブランクを乗り越え、自信をつけよう オプション②Excel初級 ブランクを乗り越え、自信をつけよう 個別面談(1人60分程度)										
講師	第1回 竹林 美咲(一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団・キャリアコンサルタント) 第2回 三田村 薫(コミュニケーションオフィス3SunCreate 代表 レジリエンストレーナー) 第3回 植田 香代子(うえだライフマネジメントオフィス 代表・ファイナンシャルプランナー) 第4回 仁木 麻美(株式会社スネイル 就労支援A型事業所クチーナマンマ 管理者) 子延 優子(株式会社ペイ・イット・フォワード 代表) オプション講座 近藤 由美子(SANTA NETWORK 代表)										
定員	20	人	応募率	120.0	%	参加率	120.0	%	出席率	50.0	%
応募人数	24	人(女性 24 人 男性 一人)	参加人数	24 人(女性 24 人 男性 一人)							
受入人数	24	人(女性 24 人 男性 一人)		延べ	72 人(個別面談人数除く)						
個別面談人数	8 人(女性 8 人 男性 一人)										
 <p><チラシ></p>		 <p><会場の様子></p>				 <p><満足度></p>					
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークで色々な方々のお話をうかがえたことは、とても参考になりました。ありがとうございました。 ・同じように仕事を探しておられる方たちとお話でき、講師のお話も大変参考になりました。次回も楽しみにしています。 ・講師の方のお話が内容も身近でわかりやすく説明いただいて、今日からとりいれていこうと思います。 <p>就活だけでなく日常に役立つ楽しい講義と、企画をありがとうございました。</p>										
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・自分らしく働くこと、今後の生き方を考えるきっかけを提供できた。 ・一般的な就職支援講座でフォローしきれない内容を実施したことで、すてっぷの強みを活かした講座になった。 ・講座期間中に、面接に挑戦される方が増えていたので、多くの受講生に自信をもって一步踏み出してもらうことができた。 										

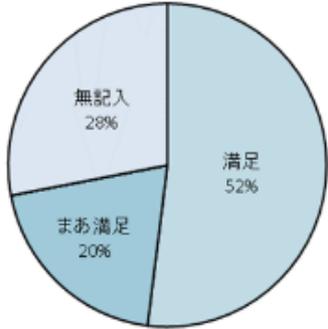
事業名		すてっぷ上映会「ハニーランド 永遠の谷」					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる利用者が気軽に参加でき、すてっぷという施設を知ってもらう機会にする。 映画鑑賞を通し、過酷な自然環境と共生している女性の生き様への関心を高め、SDGsにも掲げられている持続可能な社会とは何か、考えを深める。 事業実施を通して、ライブラリー・貸室等の利用の促進をめざす。 						
対象者	一般市民						
計画分類番号	1331	文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。					
	1431	さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。					
実施日等	2022年5月28日(土)①10:30～12:00 ②14:00～15:30【くらしかん】						
内容	<ul style="list-style-type: none"> 映画「ハニーランド 永遠の谷」(2019年/北マケドニア/86分) 一日2回上映、開場は各回上映時間の30分前 作品概要 北マケドニアに暮らすヨーロッパ最後の自然養蜂家の女性を追ったドキュメンタリー 						
講師	—						
定員	100 人	応募率	56.0 %	参加率	54.0 %	出席率	96.4 %
応募人数	56 人(女性 46 人 男性 10 人)			参加人数	54 人(女性 44 人 男性 10 人)		
受入人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)				延べ	— 人	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> </div> </div>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> 静かに胸に沁みる佳作でした。日々を大切にただただすべきことを誠実に生きる姿に自分のことを省みる機会となりました。母を大切にします。 きびしさの中の人間愛の深さを知りました。 生きていくことの大変さと人生は人それぞれ。どう生きていくか考えさせられました。企画ありがとうございました。 映画前に男女共同参画についても説明してくれて、豊中市が色々計画し活動しているのがわかってよかった。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> 作品を通して、女性の生き方や自然と共生する厳しさについて考えを深めていただけた。 上映前にすてっぷや男女共同参画についてわかりやすく説明することで、すてっぷを知ってもらう機会にさせていただけた。 						

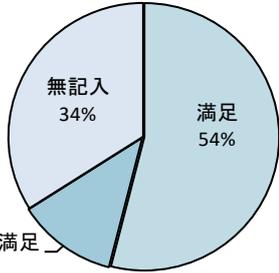
事業名		すてっぷ上映会「人生、いろどり」「否定と肯定」					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる利用者に参加してもらい、すてっぷの施設周知の機会にする。 気軽に親しみやすい映画鑑賞を入口に、女性のエンパワーメントへの関心を高め、男女共同参画を自分事として捉えてもらうきっかけにする。 事業実施を通して、ライブラリー・貸室等の利用促進をめざす。 						
対象者	一般市民						
計画分類番号	<p>1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。</p> <p>1431 さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。</p>						
内容	<ul style="list-style-type: none"> 一日2回上映、開場は各回上映時間の30分前 映画「人生、いろどり」(2012年/日本/112分) 作品概要: 高齢化、過疎化が進む徳島県で、70代、80代の女性たちが、“葉っぱビジネス”で成功を収めた実話を基にした作品。 映画「否定と肯定」(2016年/イギリス・アメリカ/110分) 作品概要: イギリス人歴史学者が提唱する「ホロコースト否定論」を、看過することができないユダヤ人女性歴史学者が、ホロコーストをめぐる裁判を争う法廷劇。 						
実施日等	2022年12月25日(日)①10:00~12:00 ②14:00~16:00 「人生、いろどり」						
定員	100 人 各回50人	応募率	68.0 %	参加率	45.0 %	出席率	66.2 %
応募人数	68 人(女性 48 人 男性 20 人)	参加人数		45 人(女性 33 人 男性 12 人)			
受入人数	— 人(女性 人 男性 人)			延べ	— 人		
実施日等	2023年1月28日(土)①10:00~12:00 ②14:00~16:00 「否定と肯定」						
定員	100 人 各回50人	応募率	97.0 %	参加率	67.0 %	出席率	69.1 %
応募人数	97 人(女性 71 人 男性 26 人)	参加人数		67 人(女性 48 人 男性 19 人)			
受入人数	— 人(女性 人 男性 人)			延べ	— 人		
 <p><チラシ></p>		 <p><会場の様子></p>		 <p><満足度></p>			
参加者の声	<p>「人生、いろどり」</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性の生き方について考えるととてもいい映画でした。 前を向いて一步一步すすんでいく大切さを知ることが出来た。大変参考になりました。 とても勇気をもらえました。いつでも、どこでも、だれもが頑張れる！という所が印象に残っています。 古い映画からこれからの生き方を学びました。このような映画を選ばれる豊中すてっぷさんの感性が素晴らしいと感じました。 <p>「否定と肯定」</p> <ul style="list-style-type: none"> 嘘、いつわりが社会で声高に叫ばれたりする今の世の中で問題提起となる素晴らしい映画を上映頂きありがとうございました。もっと世界の事を学ばなければならないと思いました。 今回の映画はとても独立した主人公の女性、それぞれの専門を持ったチームメンバーたちみんなとてもステキでした。ありがとうございました。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> 作品を通して、女性の生き方について考えを深めることができた。 上映前にすてっぷや男女共同参画についてわかりやすく説明することで、すてっぷを知ってもらう機会になった。 						

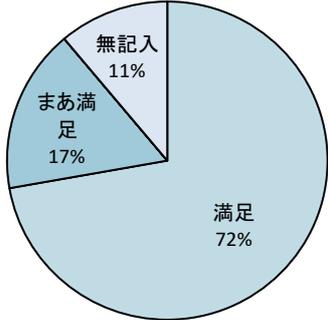
事業名	生きること死ぬこと愛することをテーマにする絵本展										
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ホスピス(死が迫っている患者とその家族の苦痛を最小限にすることを主な目的とするケアのプログラムとその概念)について絵本を出版している「いびら工房」を主宰する女性の画家の作品を展示し、「生」「ケア」について考えるきっかけとする。 ・病とともに生きること、喪失との向き合い方、また、男性の子どもとのかかわり方をテーマにした作品を通して性別に偏らないケア役割を来館者と共有する機会とする。 ・女性の作家の発表の場として、多目的コーナーを有効利用する。 										
対象者	一般市民										
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221 あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。										
実施日等	2023年1月6日(金)～17日(火) 9:00～17:00 場所:多目的コーナー										
内容	「がん」についての医療情報は多いが、「死」がタブー視される社会において、がん患者を看取る体験を知る機会は少ない。また、あらゆるケアの役割＝女性とされているが、性別に関係なくだれもがケアの担い手になる可能性を実感できる絵本展。 *「いびら工房」の絵本 がんって、なに？ 子どもにがんを教える絵本／いびらのすむ家 在宅ホスピスケアを次世代に伝える絵本／ベッドからの手紙 「いびらのすむ家」のお母さんの物語／アキちゃん～であい～ 「いびらのすむ家」家族のそれから／ゆきちゃんとみんな ～大事な人が病気になったとき～／在宅ホスピスケアを紹介する小冊子 『あなたの家にかえろう』以上のホスピスケア、及びケアを当事者の立場から描いた作品等から抜粋し、展示する。 *1月5日(木):搬入・設営(展示については吉田さんの指示の元で行う) *1月17日(火):撤収										
講師	吉田恵子 絵本作家・画家(いびら工房)										
定員	—	人	応募率	—	%	参加率	—	%	出席率	—	%
応募人数	—	人(女性	人	男性	人)	参加人数	—	人(女性	人	男性	人)
受入人数	—	人(女性	人	男性	人)		延べ	—	人		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><絵本展の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><参加動機></p> </div> </div>											
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・心洗うような美しい絵で感動しました。ガンというつらいおmoi、心にしみ込みました。展示、有難うございました。 ・絵がやさしくきれい。内容がはっきりしている大事なことがストレートに書かれている。 ・吉田さんの絵や作品は何度か見ましたが、今回、新作の紙芝居を楽しみました。八雲の「怪談」がホスピスに通じるとは知らず、おかしみと楽しみとともに楽しませてもらいました。今回のような展示を企画してください。ありがとうございました。 ・いびらの住む家を見せて頂きました。吉田利康さんの文いいですね。泣きました。私も人生終盤、あと何年生きられるか？ でもやはり家族の為に笑顔で生きたいと思いました。 ・改めてホスピスケアの大切さを実感しました。新作紙芝居も楽しみにしています。子どもたちにも知って欲しい内容ばかりでした。 ※アンケート7枚(多目的コーナーでの展示のため、来館者数の把握はできなかったが、反響は大きかった。) 										
ねらいに對しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・病、生、死、その一方にあるケア役割は性別に無関係にだれの身にも起こることである。体験をもとにした絵本を通して生きることや最期を迎えるときの人間関係について考える機会を提供することができた。 ・絵が美しいこともあり、絵に惹かれて子どもから大人まで自由に立ち寄って見ることができたため、多目的コーナーを有効利用することができた。また、女性作家の発表の場として活用できた。 										

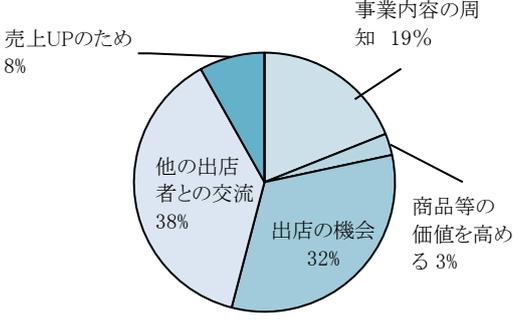
事業名	写真展「ジェンダーを撮る」 30年前の作品から視えてくるもの						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会を理解する上で欠かせない「ジェンダー」という概念は一般的になりつつあり、「社会的・文化的な性」と説明される。しかし「社会的・文化的な性」を説明するには広範囲な事象を伴うことでもあり、難しい側面があるため、視覚に訴えて理解を促す。 ジェンダーを考える上での一例として、女性をアイキャッチャーとしてのみならず、性的な存在、あるいは軽薄な存在として描き、炎上騒ぎになる行政や企業CMがある。本来、男女共同参画社会を推進する役割を担う行政においてさえ、女性の人権侵害にあたる表現が起用されている。表象におけるジェンダーの問題提起の機会とする。 ジェンダーギャップ指数が116位の状況では、あらゆる場面において「ジェンダー問題」の理解を促す事業が必要である。 						
対象者	一般市民						
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。					
	1221	あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。					
	1331	文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。					
実施日等	2023年2月3日(金)～14日(火) 9:00～17:00 場所:多目的コーナー						
内容	<ul style="list-style-type: none"> *30年前にジェンダーをモチーフに発表した写真作品「ーガラスの鎖につながれて」を展示する。キャプションは、この30年のジェンダー観の変化をベースに「少しは進んだよね?」と問いかけ、作家の個人的な経験と社会的な問題をつなげるキャプションを新たに作成し、現在のジェンダー問題を提起する。 *女性の日常生活を写した大型なコラージュ作品約6点(240×94～121×70)の展示 *2月2日(木):設営 *2月3日(金)～2月14日(火):写真展 *2月14日(火):撤収 						
講師	糸川祥子 フォトグラファー						
定員	— 人	応募率	— %	参加率	— %	出席率	— %
応募人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)	参加人数		— 人(女性 — 人 男性 — 人)			
受入人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)	延べ		— 人			
							
<写真展の様子>		<参加動機>					
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> 「少しは進んだよね??」が本当に効いている展示でした。とても良かったです。 プリントが美しいですね。こんな大きな用紙に印刷できるのですね。素晴らしい!! ブラボー!! 貴方の起こした声や行動は後世の大事な資料となります。なので焦らずゆっくりと。 作者のコメントに同感。半世紀前と状況があまり変わっていない。年老いた男の政治家がいつまでものさばっている男社会のあり方も大きな要因の一つ。 ※アンケート5枚((多目的コーナーでの展示のため、来館者数の把握やアンケートのお願いができませんでした。)) 						
ねらいに對しての成果	<ul style="list-style-type: none"> 写真表現を使って個人的な体験を社会的なジェンダーの問題としてまとめた作品は、言葉で説明しきれない「らしさ」「性差」などジェンダーの問題がわかりやすく表現されており、ジェンダーに関する問題を考える機会を提供することができた。 多目的コーナーを有効利用することができた。また、女性作家の発表の場として活用できた。 						

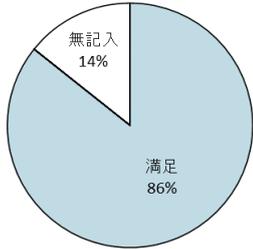
事業名	[共催事業]パンソリを楽しもう！ 安聖民パンソリライブ ～Part3～																		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・2003年にユネスコの無形文化遺産に登録された朝鮮の伝統的民俗芸能であるパンソリを女性の唱者である安聖民さんを迎えて実施することで、女性の表現活動を支援する。 ・朝鮮の文化であるパンソリの鑑賞を通して、国籍の異なる人々が、互いの違いを認め合い、対等な関係を築き生きていける「多文化共生社会」について考える機会とする。 ・とよなか国際交流協会、とよなか人権文化まちづくり協会と共催することで、「表現における人権の尊重」を広く訴えることが期待できる。 																		
対象者	一般市民																		
計画分類番号	1111 あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。																		
実施日等	2023年3月25日(土)14:00～15:45																		
内容	13:30 開場 14:00 開演 安聖民さん、李昌燮さんによるパンソリライブ 1 短歌「江上風月」 2 パンソリ「水宮歌」より “スッポンの母の嘆き” から“動物たちの上座争い”の場面まで 3 パンソリ「興甫歌」より “フンボがノルボの家を訪ねて”から“フンボの家に来たツバメ”の場面まで 4 みんなで遊ぼう！— 民謡「珍島アラン」 15:45 終演																		
講師	安聖民(アンソンミン、唱者)、李昌燮(イチャンソプ、鼓手)																		
定員	100 人	応募率	130.0%	参加率	107.0%	出席率	82.3%												
応募人数	130 人(女性 102 人 男性 28 人)	参加人数		107 人(女性 82 人 男性 25 人)															
受入人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)	延べ		— 人															
	 <p><チラシ></p>		 <p><会場の様子></p>		 <p><満足度></p> <table border="1"> <caption>満足度調査結果</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満足</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>まあ満足</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>ふつう</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>やや不満</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>無記入</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>			満足度	割合	満足	85%	まあ満足	7%	ふつう	1%	やや不満	2%	無記入	5%
満足度	割合																		
満足	85%																		
まあ満足	7%																		
ふつう	1%																		
やや不満	2%																		
無記入	5%																		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・最後の珍島アランは私の親の先祖の歌なので、とても楽しく懐かしく思いました。有りがとうございました。 ・こんな時代だから東アジア、アジア全般について文化、歴史など理解を促すような催しを期待します。 ・韓国の歴史の恨みがそのまま伝わってきました。 ・初めてパンソリを見ましたが、言葉がわかれば「もっとお話を楽しめるのに～」と思いました。 ・初めて見ました。こんな文化があるとは思わず、感動しました。この年になってもまだまだ知らないことがあるなあと思いました。 																		
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・国籍の異なる市民が一堂に会して舞台を楽しむことを通して、ちがいがあっても対等であると実感する機会を提供できたことは、「多文化共生社会」の実現に向けた一助である。 ・伝統的民俗芸能であるパンソリを現代の女性の唱者による舞台を開催することで、女性の表現活動を支援することができた。 																		

事業名	性の多様性を知ろう！LGBTQってなに？～アライとしてできること～										
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・性の多様性について正しい知識を身につけ、人権意識を高めてもらう。 ・社会や地域の無理解や偏見をなくす。 ・アライを増やす機会とする。 ・LGBTQ理解が進んでいる豊中市をめざす。 										
対象者	一般市民										
計画分類番号	<p>1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>1231 LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。</p>										
実施日等	2022年9月10日(土)13:30～15:30【中央公民館】										
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷ職員による前説(1分) ・講演(80分) <p>性の多様性について、LGBTQを取り巻く環境について、「アライ」の言葉の説明、アライとしてできることについて考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩(10分) ・質疑応答(20分) ・アンケート記入(約10分) 										
講師	井上 鈴佳 養護教諭免許を持つ当事者										
定員	30	人	応募率	133.3	%	参加率	96.7	%	出席率	72.5	%
応募人数	40 人(女性 27 人 男性 9 人 他 4 人)				参加人数	29 人(女性 20 人 男性 8 人 他 1 人)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> </div> </div>											
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・性の問題は命に直結する、というのが響きました。自身のあり方を選ぶのが自分自身であるような社会が実現されるといいなと思います。 ・性の多様性についてどのようなものか、また、当事者の方々のようなことに困っているのか、どのような制度でサポートされているのか、また、公の機関や政治のみに頼るのではなく自分達にもできることがあり、積極的に動いていくことの大切さが分かった。 										
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者から、体験談を踏まえた講義を聞くことで、当事者の困りごとがリアルに伝わり、性の多様性について、正しい知識を身に付け、理解を深めてもらった。 ・学んだ知識を職場で活かしたい、自分たちが積極的に動いていくことの大切さがわかったという意見もあり、豊中市の理解者、支援者(アライ)を増やすことにつながった。 										

事業名	「なんとなく不調」な働く女性のセルフケア 自律神経を整え、こころもカラダもリフレッシュ								
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「なんとなく不調」と自律神経、ホルモンバランスの関係、メンタルへの影響を学び生活を見直す。 ・セルフケアを学び、こころと体の不調を軽減し深刻なメンタル不調を予防しエンパワーメントを促す。 ・産婦人科医でヨガインストラクターでもある高尾美穂さんを講師に招き、女性のメンタルヘルスについて、メディカル、フィジカル両面からお話を伺い、仕事面のキャリア、継続のためにも「なんとなく不調」の解消をめざす。 ・講座参加により、すてっぷの施設、事業の周知、利用につなげる。 								
対象者	テーマに関心のある働く女性								
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。							
	1211 (3311)	からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。							
	1221	あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。							
実施日等	2023年2月18日(土) 13:30~14:40								
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講師オンライン登壇、参加者(会場・オンライン) ・前説(5分) ・講義・セルフケア体操(70分) 働く女性が抱える「なんとなく不調」と、自律神経、ホルモンバランス、メンタルの関係など、心身への影響を学ぶ。「なんとなく不調」の改善を図ることで、メンタル不調を予防し、働く女性のエンパワメントにつながることを学ぶ(参加者の事前質問への回答を含む)								
講師	高尾 美穂	女性のための統合ヘルスクリニックイーク表参道副院長 産婦人科医 スポーツドクター							
定員	80 人	会場50人	オンライン30人	応募率	112.5 %	参加率	108.8 %	出席率	96.7
応募人数	90 人	(会場 32人 オンライン 58人)		参加人数		87人 (会場 31人 オンライン 56人)			
受入人数	— 人	(女性 — 人 男性 — 人)		参加人数		延べ		— 人	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> </div> </div>									
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した時間でとても勉強になりました。考え方のベクトル方向が変わりました。 ・「わかっていたつもりのワード(生理のコト、更年期のコト)」、あらためて、今、この年できくコトでストンとおちて再認識でき、それが先につながっていくコトが理解できました。 ・女性ホルモンの変化についてよくわかりました。辛いことを一人で悩まずに解決できるさまざまな方法があることを知り少し楽になりました。ありがとうございます。 								
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のからだの変化、それにとまなう問題、原因、メンタルへの影響を時系列で学ぶことによって、ライブステージに合わせたメンタルヘルスの基礎知識、セルフケア方法など、女性が働き続けるための情報共提供できた。 ・幅広い年齢層の参加があり、テーマへの関心の高さがうかがわれた。テーマと講師の関連図書を展示し、積極的に紹介したことで、図書貸出、ライブラリーの新規登録につながり、すてっぷの施設、事業の周知ができた。 								

事業名	女性フリーランスのための基礎講座 —トラブルに遭わないために知っておくこと・やるべきこと—							
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・長年フリーランスとして働いてきた講師の実践的な経験談から、仕事を継続するうえでの大事なポイントを基礎から学んでいただく。 ・フリーランスをめざす人の支援だけではなく、交流の場にもする。 							
対象者	フリーランス・個人事業主を考えている、また始めて間のない女性							
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。						
	2223(3123)	起業を志す女性のための学習機会や情報、場を提供する。						
実施日等	2022年11月27日(日)10:00～12:00							
内容	<p>*自己紹介(受講者同士の交流):20分 *講義:100分</p> <p>①フリーランスの実態について(白書等から) ②実務について—企業が求める能力・スキル/コミュニケーション能力のスキルアップ《信用獲得とトラブル防止のための実践例》/スケジュール管理/運営に必要な書類/見積り方法(仕事の価格の決め方)/契約書・発注(注文)書・請書・請求書・領収書(回収トラブルの避け方)/Excelテンプレート(見積書・発注書・請書・請求書・納品書)の解説/インボイス制度(電子帳簿保存法)の概要解説</p>							
講師	近藤由美子 SANTA NETWORK 代表							
定員	50人	(会場・オンライン各25人)	応募率	66.0%	参加率	60.0%	出席率	90.9%
応募人数	33人	(会場20人 オンライン13人)	参加人数		30人	(会場18人 オンライン12人)		
受入人数	—人	(女性—人 男性—人)	延べ		—人			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="width: 30%;">  <p><満足度></p> </div> </div>								
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーランスとはどういうものか、働き方、リスクや書類、申告等、幅広く具体的にお話が聞けて、フリーランスとして働くことができるかを、どういった視点で考えたらよいのか、リアルに考えるきっかけになりました。ありがとうございました。 ・電帳法と消費税インボイス制度の概略がわかりました。デジタル資料や他の人からの話より腑に落ちました。また、資料が詳細で今後の役に立つと思います。ありがとうございました。□ ・フリーランスとして働く全体像を知ることができ、また、詳細のイメージもすることができ、厳しさと面白さを感じました。会社員としてすぐ実践できそうなこともあり、メールや電話などはすぐやってみようと思いました。素晴らしい機会をいただき、ありがとうございました。 ・全てとても参考になりました。特に見積りの件で、無理のない値段をつけることや、安くするように依頼された場合の対処法が役に立ちました。貴重なお話をありがとうございました。□ 							
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーランスとして働く上で必要な心構えや考え方、実務、具体的ですぐに役立つ最新情報など、非常に盛りだくさんで充実した内容で、好評であった。 ・交流の時間を短時間だが設けたことで、講座修了後には受講者同士が主体的に名刺交換などを行っていた。 							

事業名	女性店主応援!! ワンテーブルショップ																						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷリニューアル・オープニング・イベントにおいて、市民活動支援の一貫としてすてっぷ起業セミナー修了生を中心とした女性店主によるワンテーブルショップを実施する。 ・出店場所と交流の場を提供することで、女性の起業家の自主的なネットワーク化をめざす。 ・多様な事業を実施することで、市民にすてっぷの周知を図る。 																						
対象者	一般市民																						
計画分類番号	2223(3123) 起業を志す女性のための学習機会や情報、場を提供する。 3152 男女共同参画社会の実現に貢献する団体・グループ等に対し、情報提供や助成を行い、交流を通じたネットワークの形成を図り、継続的な活動支援を行う。																						
実施日等	2022年12月4日(日) 11:00～16:30																						
内容	<p><出店名・内容></p> <p>*ロビー(物販)</p> <p>まこさんのえほんやさん みにくいあひる(新刊の絵本) / mjs mon jardin secret(雑貨) / MaRNo(リパティ生地の雑貨) / masa.flow(アクセサリ、雑貨) / irodori(雑貨) / すりーずるーじゅ(陶器、箱) / INSHUTI(アフリカ布雑貨) / MSTお菓子ネット(米菓などお菓子)</p> <p>*セミナー室1(施術・カウンセリング)</p> <p>健康育みLabo(カウンセリング) / 北摂相続相談サポートすまいる(カウンセリング 相談会) / フェアリーのん(食品 カウンセリング) / タロットリーディング ROUSE(タロットカード占い) / wakuwaku発達サポート(発達障害に関する相談) / Power's Pot まゆゆ(波動セラピー) / プティマルグリット(カウンセリング) / あかつきのかみたち♡(マヤ暦セッション 手帳販売) / Days party&photography(写真撮影) / メルヴェイユ ビゼ(服を着たまま脂肪溶解) / なみこ先生のキッズ★スペース(万華鏡ワークショップ) / 天然アロマクラフト(天然アロマスプレー&エニアグラム)</p> <p>※すてっぷリニューアル・オープニング・イベントの一環として実施。</p>																						
定員(店舗)	20	人(店舗)	応募率	100.0	%	参加率	100.0	%	出席率	100.0	%												
応募人数	20	人(女性 20 人 男性 ー 人)	参加人数		20	人(女性 20 人 男性 ー 人)																	
受入人数	ー	人(女性 ー 人 男性 ー 人)			延べ	ー	人																
来店者人数	195人																						
参加者の声	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="193 1249 443 1585">  <p><チラシ></p> </div> <div data-bbox="507 1249 917 1585">  <p><会場の様子></p> </div> <div data-bbox="922 1249 1442 1585">  <p><期待したこと></p> <table border="1"> <caption>期待したことに関する円グラフ</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他の出店者との交流</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>出店の機会</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>商品等の価値を高める</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>事業内容の周知</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>売上UPのため</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>											項目	割合	他の出店者との交流	38%	出店の機会	32%	商品等の価値を高める	3%	事業内容の周知	19%	売上UPのため	8%
	項目	割合																					
他の出店者との交流	38%																						
出店の機会	32%																						
商品等の価値を高める	3%																						
事業内容の周知	19%																						
売上UPのため	8%																						
<p>・無料で出店できたのでよかった。まだ数回しか出店したことがなかったのでいろいろ勉強になった。</p> <p>・お客様は少なかったのですが、他の出店者様と交流ができて良かったです。ありがとうございました。</p> <p>・来場者も多く、他出店者さん同士が仲良く楽しい雰囲気でした。初めてのマルシェ出店ですが、とても良い経験をさせて頂き感謝です。</p> <p>・出店者の皆さん、主催者の皆さん、とても温かくアットホームな雰囲気で楽しかったです。準備、お声かけ等大変お世話になりました。ありがとうございました。</p> <p>・駅前すてっぷとしての集客力ももう少しあればうれしいです。</p>																							
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな業種の女性店主による出店があり、リニューアルオープニングイベントにショップならではの華やかさが加わるとともに、場所があることの利を活かした市民活動支援ができた。 ・出店者同士が積極的に交流しており、つながる場として機能することができた。 ・講演会などを目的に来館した市民もショッピングを楽しむことができ、女性店主を応援する機会もなった。 																						

事業名		管理職をめざす女性のためのモチベーションUPセミナー					
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールモデルに語ってもらうことで、働く女性の就業継続や今後のキャリア展開をイメージしやすくする。 ・管理職の打診を受けた際に、引き受けられるマインドをつくってもらう。 ・家庭や子育てとの両立など、女性特有の問題の乗り越え方(解決策)を学ぶ機会とする。 ・実務的な内容も取り入れることで、管理職への自信をつける。 ・交流を行うことで、アイデアを交換するなど、様々な気づきを得るきっかけにする。 						
対象者	主に管理職をめざす女性						
計画分類 番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。					
	2222(3122)	女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。					
	2124(3115)	性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。					
実施日等	2023年 2月24日(金) 18:30~20:30						
内容	自己紹介(20分) ロールモデルによる講話(70分) ・管理職になるためのマインド(自分自身のガラスの天井の乗り越え方に気づくこと) ・女性特有の困難を乗り越えるために必要なこと(環境要因との付き合いかた) ・管理職に必要な経営的な視点 質疑応答(10分) 参加者交流(20分)						
講師	木村知佐子 合同会社WLBC関西 執行役員						
定員	30 人	応募率	30.0 %	参加率	23.3 %	出席率	77.8 %
応募人数	9 人(女性 9 人 男性 - 人)	参加人数	7 人(女性 7 人 男性 - 人)				
受入人数	- 人(女性 人 男性 人)		延べ	- 人			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><会場の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> </div>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・よかったです。自分をしばっている知らず知らずの思い込みがたくさんあったんだと気づくことができました。 ・いろいろとお話することができて、頭の中がだいぶ整理されました。 ・ロールモデルとなる先生のお話を伺うことができて勉強になりました。管理職女性割合30%を目指す世の中にとって、管理職を目指してコミュニティ型の管理を心がけたいと思います。管理も女性らしくほめる和やか空間を心がけたいです。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のキャリア展開のイメージをしてもらうことができた。 ・無意識のうちの思い込みに気づくことで、女性特有の問題の乗り越え方(解決策)を学ぶ機会となった。 ・交流を行うことで、思考の整理に役立った。 ・ロールモデルの実務的な内容を学び、管理職をめざす自信につなぐことができた。 						

事業名	デートDV防止の出前講座	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・交際相手等からの暴力について考える機会を提供し、身体的暴力だけではなく精神的・社会的・経済的なものなど見えにくい暴力のかたちがあることを知ってもらえるよう啓発する。 ・若い世代に対するデートDV予防啓発の拡充、教育・学習の充実を図る。 ・自分も相手も大切にするためのコミュニケーションパターンを知る。 	
対象者	豊中市立中学校の生徒	
計画分類番号	<p>1111 あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。</p> <p>1311 DVを許さない社会づくりを推進する。</p> <p>1351 あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。</p> <p>2131 さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図る。</p>	
実施日等 参加人数	<p>2022年10月24日(月)13:25～15:15(5・6限目) 豊中市立第十六中学校 2年生 5クラス(173人)</p> <p>2022年11月14日(月)14:05～14:50(6限目) 豊中市立第十四中学校 1年生 5クラス(170人)</p> <p>2023年1月24日(火)13:30～14:20(5限目) 豊中市立第十一中学校 1年生 9クラス(339人)</p> <p>2023年1月30日(月)14:30～15:20(6限目) 豊中市立第十四中学校 2年生 4クラス(152人)</p>	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・デートDV防止のためのすてっぷオリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を使用し、啓発講座を実施する。 ・ワークシートを用いて「暴力について知る」「自分も相手も大切にするコミュニケーション」を学ぶ。 	
講師	すてっぷ職員	
参加者の声	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="215 1160 510 1556">  <p>< 出前講座チラシ ></p> </div> <div data-bbox="654 1160 949 1556">  <p>< 相談チラシ① ></p> </div> <div data-bbox="1085 1160 1380 1556">  <p>< 相談チラシ② ></p> </div> </div>	
	ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・デートDVという言葉が授業で初めて聞いてそんなものもあるんだと知りました。暴力にはいろんな種類があるんだなと思いました。恋愛は楽しいことだけじゃないのかも分かって、見る視点が変わりました。 ・心配しすぎも返って束縛になること。自分の思い通りにさせることは愛でもなく自分勝手だと感じた。関係上の二人が共に良い気持ちになれることが何よりも大切だと思った。 ・今まで知らなかったこと、自分が感じていた疑問など様々なことが解決できた。ジェンダー問題に少し興味を持った。 ・私は普段の生活でも自分の気持ちを相手に伝えることが苦手です。今日のお話を聞いて自分の気持ちをちゃんと伝えられるようになりたいと思いました。あと、アサーティブについて調べてみようと思いました。 ・女性、男性という固定概念がなくなったらいいなと思いました。 <p>・2022年度にデートDV防止のためのすてっぷオリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を作成し、暴力について中学生を対象とした啓発をすることができた。</p> <p>・「自分も相手も大切にするコミュニケーション」、さらに身体的暴力以外の暴力を具体的に伝えることができた。</p> <p>・暴力被害への対応方法として、「ガールズ相談」や「男性のための電話相談」を周知することができた。</p>

事業名	2022年度とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業		
ねらい	・ジェンダー平等教育は、性別による差別や不平等をなくすための教育である。豊中の未来を担う子どもたちが性別にかかわらずお互いを尊重し、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、小学校・中学校におけるジェンダー平等教育推進プログラムを実施する。		
対象者	豊中市立小中学校の生徒、保護者、教員（PTAとの共催も可）		
計画分類 番号	1111 1211 (3311) 1221 1231 1322 1552 4541	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。 男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 男女平等や男女共同参画に関わる各種法律について理解し、制度等の活用が可能となるよう学習機会を提供する。 自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。	
実施日 及び 参加人数	①2022年9月2日（金）13:40～15:15（豊中市立蛸池小学校）参加者69人（6年児童61人 保護者8人） ②2022年10月18日（火）9:35～12:15（豊中市立豊島西小学校）参加者108人（1・2年児童108人） ③2022年12月20日（火）10:45～12:20（豊中市立桜塚小学校）参加者116人（6年児童114人 保護者2人） ④2023年1月17日（火）8:45～11:30（豊中市立大池小学校）参加者146人（6年児童121人 保護者25人） ⑤2023年1月27日（金）13:45～15:20（豊中市立克明小学校）参加者73人（6年児童64人 保護者9人）		
内容	豊中市立小中学校を対象にジェンダー平等教育推進プログラムの実施校を募集し、男女共同参画を推進する学習の機会を提供する	参加人数 合計	512 人
講師	メンタルケア心理士 浅田 昌代 ①②③⑤ 性教育ファシリテーター／思春期保健相談士 徳永 桂子 ④		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><桜塚小学校でのプログラム実施の様子></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><大池小学校でのプログラム実施の様子></p> </div> </div>		
子どもの感想	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんが生まれてくるまでにお腹の中であんな感じでうまれてくるんだと思いました。 ・赤ちゃんができる確率が3億分の1だったことにびっくりしました。一番最初の赤ちゃんの大きさが画鋲の針をさしたくらいで、これからどうやって大きくなるのか不思議でした。 ・この話をしてくれてありがとうございました。 ・産むのって大変なんだなと思いました。 ・性別の体と心の違いはみんなにもっと知ってほしいなと思いました。 ・いじめをされた人の気持ちは今までにも聞いたことがあったが、した側の人にも心に傷を負うことに驚いた。 ・女子はピンク、男は青色と決まっているのはたしかにおかしいと思った。縛られて生きていくと個性がなくなるから自分らしく自分の好きなように生きていこうと思いました。 		
保護者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・大人の私自身がタブー視してしまっているところを反省しました。今日からは恥ずかしがらず、子どもたちに話していこうと思います。たくさん気づきの機会をいただきありがとうございました。 ・私が学生の時には、性教育をしてこなかったため、どうしても恥ずかしがってしまう。性教育は、自分を守るためにも、知識を持つておくことが大切と改めて感じました。今の時代はインターネットで情報を得るので、正しい知識を教えてあげたいと思いました。 ・継続的に開催して頂くとより効果的かと思います。 ・すばらしい講義でした。ありがとうございました。 		
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・性教育（生教育）の大切さを伝えることができた。また、多様性に関する理解も深めることができた。 それらについて、保護者とも共有することができた。 ・家庭でジェンダーについて話すきっかけを作ること、家庭内のジェンダーへの関心を高められた。 ・ジェンダーとはどういうことか、とよなかすてっぷとはどういう施設なのか、男女共同参画社会の実現をめざす必要性を周知することができた。 		

「豊中市男女共同参画統計データブック」掲載一覧

分野	図のタイトル
	はじめに
I 人口・世帯	(1)性別・年齢階級別人口比(豊中市)
	(2)年齢3区分別人口の推移(豊中市)
	(3)世帯類型別割合と一世帯当たりの人口の推移(豊中市)
	(4)性別・年齢階級別未婚率の推移(豊中市)
	(5)婚姻数と離婚率の推移(豊中市)
	(6)出生数および合計特殊出生率の推移(豊中市)
	(7)性別にみた65歳以上の単独世帯数の推移(豊中市)
II 意思決定	(8)市議会における女性議員の割合の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(9)審議会における女性委員の割合の推移(豊中市・大阪府・市町村・国)
	(10)防災会議委員数(豊中市)および女性割合の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(11)自治会長数および女性割合の推移(豊中市)
	(12)女性公務員における課長相当職以上の割合の推移(豊中市・大阪府)
	(13)豊中市職員の階級別職員数および女性割合の推移(豊中市)12
III 教育	(14)市立小中学校の校長・教頭の女性割合の推移(豊中市)
	(15)高等学校卒業後の進路別推移(豊中市)
	(16)大学・短期大学などの進学率の推移(豊中市)
IV 生活時間	(17)母親・父親の育児休業取得の有無(2018年・2015年/豊中市)
	(18)母親・父親が育児休業を取得しなかった理由(2018年・2015年/豊中市)
	(19)子どもが病気・病後で保育所を休んだときの対処方法(2018年/豊中市)
	(20)共働き世帯の推移(豊中市)
	(21)家庭生活の分担(2019年/豊中市)
	(22)仕事、家庭生活、地域、個人の生活の優先度の現実と希望(2019年/豊中市)
	(23)家事・育児分担への満足度について(2018年・2015年/豊中市)
	(24)保育所待機児童数の推移(豊中市・大阪府・全国)

	(25)仕事と子育てを両立させるうえでの課題について(2018年/豊中市)
	(26)「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について(2019年/豊中市)
	(27)「男性は仕事、女性は家事・育児」という考え方について(豊中市の推移)
	(28)18歳未満の子どもがいる母子家庭、父子家庭の世帯数の推移(豊中市)
V 労働と所得	(29)職場における男女の平等感(豊中市)
	(30)労働力人口および労働力人口に占める女性割合の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(31)年齢階級別労働力率(2020年/豊中市・大阪府・全国)
	(32)女性の年齢階級別労働力の推移(豊中市)
	<参考>男女間所定内給与格差の推移(全国)
	(33)失業率の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(34)男女別、年齢別雇用形態別従業員構成(2017年/豊中市)
	(35)パート、アルバイト、派遣社員、契約社員(嘱託含む)、その他からなる非正規雇用割合の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(36)介護しながら働いている人の男女別、年齢別割合(2017年/豊中市・大阪府・全国)
VI 健康・安全・社会保障	(37)配偶者・パートナー・恋人からの暴力の経験(豊中市)
	(38)「すてっぷ相談室」における性別に起因する人権侵害及び悩みに関する相談件数の推移
	(39)配偶者暴力相談支援センターにおける男女別相談件数の推移(豊中市)
	(40)配偶者暴力相談支援センターにおける男女別相談件数の推移(豊中市・大阪府・全国)
	(41)市内の児童虐待相談対応人数の推移および相談内容(豊中市)
	(42)児童虐待相談件数の推移(豊中市)
	(43)自殺死亡率の推移(豊中市・大阪府・全国)
VII	今回の調査から見えてきたこと

本編はホームページに掲載：<https://toyonaka-step.jp/research/datebook2022/>

2022年度 施設提供事業の統計

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

SLA: 指定管理サービス水準項目
SLA①目標63%、SLA②目標70%

◆貸室使用率/男女共同参画目的割合/利用人数

SLA対象貸室使用率 (楽屋除く7室)				男女共同参画目的				貸室利用人数(9室)		
				(うち男女共同参画目的の使用率)		国流センターでの男女共同参画目的を 加算した場合(参考)		男女共同参画目的	一般	合計 (施設来館者数SLAの一部)
月	提供コマ	使用コマ	SLA①使用率 (55→65)	使用コマ	SLA②使用率 (65→70)	加算使用コマ	加算SLA②使用率			
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	446	330	74.0	275	83.3	13	87.3	2,123	747	2,870
1月	525	327	62.3	282	86.2	1	86.5	2,250	698	2,948
2月	504	333	66.1	286	85.9	0	85.9	2,141	879	3,020
3月	504	366	72.6	310	84.7	4	85.8	1,907	899	2,806
下期	1,979	1,356	68.5	1,153	85.0	18	86.4	8,421	3,223	11,644
通期	1,979	1,356	68.5	1,153	85.0	18	86.4	8,421	3,223	11,644
昨年度通期	2,689	1,641	61.0	1,344	81.9	104	88.2	10,392	4,684	15,076

※4月1日～11月末日まで空調工事のため貸室提供休止

◆その他の統計

	目的利用個別相談会 件数	ホール内 覧会/相 談会 件数	整備等 コマ数 (9室)	パーテーショ ン作業 件数	貸室システム 新規登録 件数	授乳室 利用 件数	自習室 Myすてっぷ		センター使用料 取扱金額(円) ※還付分を除く
							実施 日数	利用 人数	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	4	0	0	0
6月	3	0	0	0	0	17	0	0	34,960
7月	36	0	0	0	0	25	0	0	149,480
8月	26	0	0	0	0	15	0	0	116,840
9月	51	0	0	0	2	17	0	0	163,980
上期	116	0	0	0	2	78	0	0	465,260
10月	62	0	0	0	0	17	0	0	234,360
11月	83	2	0	0	6	10	0	0	230,740
12月	76	8	58	28	4	15	24	285	315,090
1月	64	5	37	38	4	14	25	404	356,680
2月	73	8	22	31	7	21	24	547	246,940
3月	66	7	25	37	5	20	24	383	390,060
下期	424	30	142	134	26	97	97	1,619	1,773,870
通期	540	30	142	134	28	175	97	1,619	2,239,130
昨年度通期	38	27	753	204	18	82	131	2,324	2,006,482

2022年度 施設の維持・安全管理

<主な対応実績>

月	日	内容等	件数
4月	1	おむつ替えエリア利用案内	48
	1	リサイクル衣料、どうぞのひろば再開等について問い合わせ	
	2	女性トイレ電球切れ交換	
	2	就活スーツ貸出し返却応答	
	3	トイレトペーパー予備持去り 対応協議	
	3	就活スーツ返却、事後ヒアリング	
	4	女性トイレ水道水栓工事	
	4	印刷機利用サポート	
	4	コピー機利用 証明書写しサポート	
	5	印刷機利用サポート	
	5	コインロッカー3件利用	
	7	府営住宅申込案内	
	7	ライブラリーDVD貸出し希望 案内	
	7	授乳室案内	
	8	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	8	落とし物対応	
	8	コピー機 多数の利用	
	9	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	11	紙販売～印刷機利用1	
	11	紙販売～印刷機利用2	
	11	紙販売～印刷機利用3 大口利用 作業台ほかサポート	
	11	空調工事説明	
	12	就活スーツ返却日時の変更応答	
	12	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	12	チラシ配架希望 受付け	
	14	就活スーツ返却	
	14	パソコンプラザとよなか来館 相談	
	14	印刷機 用紙問い合わせ	
	15	コピー機 利用案内	
	15	就活スーツ貸出し申込応答	
	16	スーツ貸出し 錯誤申出 修正応答	
	17	パソコンプラザとよなか代表者変更処理(新システム)	
	17	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	18	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	19	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	19	就活スーツ貸出し応答	
	21	自習室問い合わせ ライブラリー案内	
	22	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	22	目的利用の相談	
	22	印刷機 料金説明	
	23	印刷機利用サポート	
	23	印刷機 原紙置き忘れ 連絡	
	25	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	26	貸室再開時 利用内容について窓口応答	
	26	抽選会問い合わせ	
	28	講座問い合わせ	
	29	就活スーツ貸出し応答	
	30	就活スーツ貸出し応答	
5月	1	印刷機 利用サポート	32
	1	コピー機からFAX利用可能(対応できない機種と回答)か、問い合わせ	
	2	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	2	市民活動 チラシ受領	
	3	自習席問い合わせ、現在中止中と説明	
	3	授乳室案内(最寄り、阪急駅舎)	
5	市図書館返却BOX 案内		

	5	市営住宅募集要項 案内	
	6	印刷機 利用サポート	
	6	コインロッカー利用	
	7	就活スーツ貸出し、面接に利用などヒアリング	
	8	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	9	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート、折機の調整対応	
	10	ライブラリー図書返却	
	10	コインロッカー利用	
	12	印刷機 利用サポート	
	13	印刷にあたりA4用紙大量利用、追加発注等即対応	
	14	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	15	就活スーツ申込来館予約(20日予約)	
	16	印刷機 利用サポート	
	17	コピー機問い合わせ	
	17	コインロッカー2件利用	
	19	ライブラリー図書返却/以降 工事後半、A工区に移動後レイアウトにて実施	
	20	就活スーツ貸出し 利用者来館、ヒアリング	
	21	印刷機 利用サポート	
	22	授乳室利用	
	23	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	24	印刷機 大口利用 作業台ほかサポート	
	24	就活スーツ貸出し 利用者来館、ヒアリング	
	26	印刷機 利用サポート	
	28	ライブラリー案内	
	30	ライブラリー案内	
6月	2	授乳室利用	34
	3	就活スーツ貸出し期間問い合わせ	
	4	授乳室利用	
	6	印刷機利用サポート	
	6	授乳室利用	
	7	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	7	印刷機利用サポート	
	9	授乳室利用	
	10	貸室目的利用について相談	
	10	コピー利用、紙販売ほか対応	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート	
	13	授乳室利用	
	13	忘れ物問い合わせ	
	14	印刷機利用サポート	
	16	授乳室利用	
	16	自習室問い合わせ、ライブラリー案内	
	17	貸室利用問い合わせ	
	17	授乳室利用2件	
	18	就活スーツ貸出し、面接に利用などヒアリング	
	20	就活スーツ受け対応2件	
	21	印刷機利用サポート	
	21	相談案件、とよなか市その他相談電話番号など案内	
	23	印刷機利用サポート	
	24	印刷機利用サポート	
	24	女性多目的トイレ配管詰まり、緊急作業	
	24	就活スーツ問い合わせ2件	
	25	就活スーツ申込み	
	26	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	28	就活スーツ貸出し、ヒアリング	
	30	授乳室利用3件	

7月	1	印刷機利用サポート	48
	1	授乳室利用3件	
	1	生理用品貸出し、状況ヒアリング	
	1	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	2	就活スーツ問い合わせ来館、予約	
	2	コインロッカー利用	
	3	印刷機利用サポート	
	3	就活スーツ問い合わせ	
	4	授乳室利用4件	
	5	男性トイレ洗面台排水水漏れ、応急対応	
	5	コインロッカー利用	
	5	授乳室利用2件	
	7	授乳室利用2件	
	7	登録団体の貸室目的利用相談	
	7	登録団体の生理用品貸出し、状況ヒアリング貸室目的利用相談	
	8	授乳室利用	
	9	自習席問い合わせ、現在中止中と説明	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート	
	10	授乳室利用	
	11	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	14	授乳室利用	
	15	印刷機大口利用サポート、作業場所の確保	
	15	紙折り機即日メンテナンス	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用2件	
	17	就活スーツ相談	
	18	ライブラリー案内	
	18	印刷機利用サポート	
	18	館内案内	
	19	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	19	コインロッカー利用	
	21	授乳室利用4件	
	21	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	22	印刷機利用サポート	
23	授乳室利用4件		
23	ライブラリー案内		
24	授乳室利用		
25	授乳室利用		
25	市の問い合わせ対応		
25	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート		
26	スーツ貸出し ヒアリング等		
26	コピー機案内		
28	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート		
29	授乳室利用		
29	印刷機利用サポート		
29	コインロッカー利用		
30	印刷機利用サポート		
8月	1	印刷機利用サポート	45
	1	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	コインロッカー利用	
	2	視察相談	
	2	就活スーツ貸出し、ヒアリング 2件	
	2	貸室対面相談	
	4	就活スーツ返却	
	5	印刷機利用サポート	
	6	就活スーツ貸出し、ヒアリング	
6	授乳室利用		
7	館内イベント複数案内		

	8	印刷機利用サポート	
	11	ライブラリー(休室)図書返却対応	
	11	館内キッズスペース問い合わせ	
	11	自習室問い合わせ	
	11	相談案件問い合わせ	
	12	授乳室利用2件	
	13	相談案内	
	13	ライブラリー案内	
	14	授乳室利用	
	14	印刷機利用サポート	
	15	相談案内	
	15	すてっぷ工事状況説明	
	15	ライブラリー案内	
	15	授乳室利用2件	
	16	コインロッカー利用	
	18	就活スーツ貸出し問い合わせ	
	19	授乳室利用	
	20	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	就活スーツ返却、ヒアリング	
	21	ライブラリー案内	
	22	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート	
	25	授乳室利用	
	26	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	27	授乳室利用	
	27	自習席案内	
	28	スマホ・パソコンの講習について問い合わせ	
	29	豊中市プレミアム券について問い合わせ	
	29	印刷機利用サポート	
	30	ライブラリー本返却5件	
9月	1	就活スーツ返却、状況ヒアリング	33
	2	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	3	授乳室利用2件	
	3	就活スーツ返却2件、状況ヒアリング、貸出し	
	4	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	5	授乳室利用	
	5	就活スーツ返却、状況ヒアリング	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	9	就活スーツ返却、状況ヒアリング、貸出し	
	10	印刷機利用サポート	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	11	ライブラリー利用案内	
	11	就活スーツ貸出し、状況ヒアリング	
	12	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート、ロッカー利用	
	13	授乳室利用	
	13	ライブラリー利用案内	
	15	印刷機利用サポート	
	15	授乳室利用2件	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	20	授乳室利用3件	
	20	印刷機大口利用、作業台ほかサポート	
	22	印刷機利用サポート	
	22	授乳室利用	

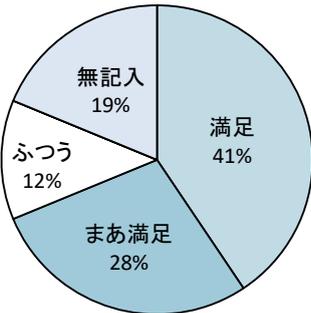
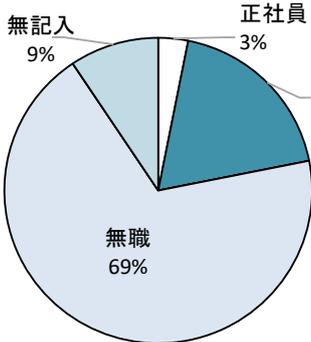
	23	印刷機利用サポート	
	23	授乳室利用	
	24	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	26	就活スーツ返却、貸出し、状況ヒアリング	
	29	就活スーツ返却2件、状況ヒアリング、貸出し	
	30	就活スーツ貸出し、状況ヒアリング	
上半期計			240
10月	1	印刷機利用サポート	43
	2	授乳室利用	
	2	印刷機利用サポート	
	3	授乳室利用	
	3	就労スーツ貸出し・返却ヒアリング、クリーニング取次ぎ	
	4	授乳室利用	
	4	就労スーツ貸出しヒアリング	
	6	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	7	就労スーツ返却ヒアリング、	
	7	クリーニング取次ぎ	
	8	授乳室利用	
	8	クリーニング取次ぎ、検品	
	8	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	9	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	就労スーツ貸出しヒアリング	
	11	授乳室利用	
	14	授乳室利用	
	14	コピー機利用サポート	
	14	印刷機利用サポート	
	15	自習室問い合わせ	
	15	印刷機利用サポート	
	16	多目的トイレ配管詰まり対応	
	16	授乳室利用	
	17	就労スーツ返却ヒアリング	
	18	印刷機利用サポート	
	18	授乳室利用	
	20	印刷機利用サポート	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	23	市図書館、情報ライブラリー問い合わせ、案内	
	24	印刷機利用サポート	
	24	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	24	授乳室利用	
	25	印刷機利用サポート	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機大口利用サポート、作業台ほかサポート	
	28	授乳室利用	
	29	自習室問い合わせ	
	31	コピー機利用サポート	
	31	印刷機利用サポート	
11月	1	授乳室利用	29
	1	コピー、印刷機利用サポート	
	1	両替対応	
	4	授乳室利用	
	4	用紙販売	
	5	授乳室利用2件	
	5	自習室問い合わせ	
	5	領収証対応	
	7	印刷機利用サポート、用紙販売	
	12	授乳室利用2件	
	13	リサイクル衣服問い合わせ対応	

	17	講座申込み対応	
	17	貸室利用問い合わせ5件	
	18	相談室案内	
	18	コピー機利用サポート	
	18	豊中市図書返却ポスト案内	
	19	豊中市図書返却ポスト案内	
	19	コピー機利用サポート	
	19	マンション管理士会 問い合わせ対応	
	19	自習室問い合わせ	
	19	授乳室利用	
	22	授乳室利用2件	
	24	授乳室利用	
	25	豊中市図書返却ポスト案内	
	26	印刷機利用サポート	
	27	授乳室利用(別室代替え対応)	
	28	授乳室利用(別室代替え対応)	
	28	コピー機利用サポート	
	29	印刷機利用サポート	
12月	1	コピー機利用サポート	25
	1	紙折り機利用サポート	
	1	エトレ他施設イベント案内対応	
	2	授乳室利用	
	3	印刷機利用サポート	
	3	印刷機等領収書発行	
	3	授乳室利用2件	
	5	印刷機利用サポート	
	6	印刷機利用サポート	
	8	施設利用ほか案内	
	9	コピー機利用サポート	
	10	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機利用サポート	
	11	多目的トイレ配管詰まり対応	
	15	印刷機使い方の説明対応(利用は無し)	
	15	授乳室利用2件	
	17	授乳室利用	
	19	印刷機利用サポート	
	19	多目的トイレ水栓調整対応	
	22	授乳室利用2件	
	23	授乳室利用2件	
	24	印刷機利用サポート	
	25	授乳室利用	
	26	印刷機利用サポート	
1月	6	授乳室利用	33
	7	印刷機利用サポート	
	7	グループロッカー鍵番号忘れ対応	
	9	印刷機利用サポート、用紙販売、作業台準備など対応	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート	
	16	トイレ詰まり対応	
	16	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	17	印刷機利用サポート	
	19	トイレ詰まり対応	
	20	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用	
	23	印刷機利用	
	23	自習利用案内	

	23	エトレ自販機案内	
	23	授乳室利用	
	24	トイレ詰まり対応	
	26	トイレ水漏れ、詰まり対応	
	26	授乳室利用	
	26	印刷機利用3件	
	27	授乳室利用	
	27	印刷機利用	
	27	就活スーツ貸出し、ヒアリング	
	27	ライブラリー案内	
	29	講座申込み	
	29	授乳室利用3件	
	30	コピー機利用サポート	
	30	授乳室利用	
	31	スーツ貸出し・返却、ヒアリング2件	
	31	ライブラリー貸出し書籍返却3件	
	31	授乳室利用	
2月	2	自習室利用方法	53
	2	印刷機利用サポート	
	2	授乳室利用2件	
	3	スーツ貸出し問い合わせ	
	3	授乳室利用	
	4	ライブラリーDVD返却	
	4	ビル内自販機問い合わせ	
	4	コピー機利用サポート	
	4	自習室問い合わせ	
	4	授乳室利用	
	5	最寄り公衆電話の問い合わせ	
	5	ビル内自販機問い合わせ	
	5	授乳室利用2件	
	7	落とし物探索等対応	
	7	ビル駐車場問い合わせ	
	7	印刷機利用サポート	
	9	スーツ貸出し問い合わせ	
	9	ロビー飲食問い合わせ	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機、裁断機、紙折り機利用サポート	
	9	授乳室利用	
	10	印刷機大口利用サポート	
	11	講座受付け多数	
	11	スーツ返却、ヒアリング	
	11	自習室利用問い合わせ	
	11	印刷機利用サポート	
	12	授乳室利用	
	13	授乳室利用2件	
	14	授乳室利用	
	16	両替対応	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機大口利用サポート	
	17	ライブラリー問い合わせ	
	17	授乳室利用2件	
	17	印刷機大口利用サポート	
	18	両替対応	
	18	印刷機大口利用サポート	
	19	ロビー飲食問い合わせ	
	20	印刷機大口利用サポート	
	21	印刷機大口利用サポート	
	23	授乳室利用2件	
	23	印刷機大口利用サポート	

	24	授乳室利用	
	24	印刷機大口利用サポート	
	25	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	自習室利用問い合わせ	
	26	印刷機大口利用サポート	
	27	印刷機大口利用サポート	
	27	授乳室利用2件	
	27	印刷機大口利用サポート	
	27	最寄りスピード写真機問い合わせ	
	28	印刷機大口利用サポート	
3月	2	授乳室利用	49
	3	コピー機対応	
	3	フードドライブ受取り3件	
	3	住民票写し取得場所案内	
	4	市庁舎ご案内	
	4	印刷機利用サポート	
	4	授乳室利用	
	5	自習席問い合わせ	
	5	印刷機利用サポート	
	5	授乳室利用	
	6	印刷機利用サポート	
	6	女子トイレの緊急ブザー対応	
	7	施設見学依頼	
	7	チラシ配架希望 受付け	
	9	自習室利用問い合わせ	
	10	相談事業問い合わせ	
	10	授乳室利用	
	10	市営、府営住宅問い合わせ	
	10	印刷機利用サポート	
	11	印刷機利用サポート	
	11	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート	
	12	自習席利用問い合わせ	
	13	授乳室利用	
	13	印刷機利用サポート	
	14	印刷機利用サポート	
	14	コピー機利用サポート	
	14	授乳室利用2件	
	16	自習席利用問い合わせ	
	16	相談室問い合わせ	
	16	授乳室利用	
	17	コピー機利用サポート	
	17	印刷機利用サポート	
	18	印刷機利用サポート	
	19	授乳室利用サポート	
	20	授乳室利用サポート	
	20	印刷機利用サポート	
	21	マイナポイント問い合わせ	
	21	授乳室利用3件	
	25	印刷機利用サポート	
	25	授乳室利用	
	27	印刷機利用サポート	
	27	自習室利用問い合わせ	
	27	豊中駅 乗車までの構内案内	
	27	授乳室利用	
	28	冊子「To You」(小学生版)について問い合わせ	
	28	ライブラリー図書返却ほか問い合わせ	

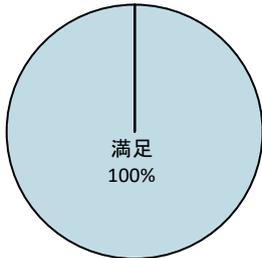
	28	授乳室利用	
下半期計			232
通期合計			472

事業名	人間関係や仕事が生んどうい女子のための「気軽におしゃべり カフェタイム」				
ねらい	<p><主旨></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きづらさ、働きづらさを感じている若年女性のエンパワーメント <p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に他人と交流できる居場所をつくる。 ・外出のきっかけ作り。 ・自分の考えや意見を言語化し、他者に伝える機会にする。 ・毎回のテーマ決めや当日の準備や片付けなどの関わりを参加者に促し、主体性を高める。 				
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている40歳くらいまでの子どものいないシングル女性				
計画分類番号	<p>3118(3215) 困難や生きづらさなどを有する若者が社会で生きる力を育むため、それぞれの状況に応じた段階的な支援に取り組む。</p> <p>3161 エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。</p>				
実施日等	①2022年5月22日、②7月17日、③9月25日、④11月20日、⑤2023年1月15日、⑥3月12日 いずれも日曜日14:00～15:30				
内容	<p>①テーマトーク「最近、ちょっと困ったこと」(参加4人)</p> <p>②テーマトーク「最近、ちょっと困ったことPart2」(参加4人)</p> <p>③テーマトーク「フリートーク」(参加10人)</p> <p>④テーマトーク「フリートークPart2」(参加7人)</p> <p>⑤テーマトーク「カルタを使って短所を長所にリフレーミング」(参加3人)</p> <p>⑥テーマトーク「自分のいいところ探し」(参加4人)</p>				
講師	—				
定員	— 人	応募率	— %	出席率	— %
応募人数	— 人(女性 人 男性 人)	参加人数	32 人(女性 32 人 男性 — 人)		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><チラシ></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><満足度></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><参加者の職業></p> </div> </div>				
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるぐる悩んで困ってたことを口にしたことで、気が楽になりました。皆さんの意見をもらって目からウロコのものがあったり安心したり、ありがたかったです。 ・話ができてよかったです。 ・自分が聞いてみたかったことを質問出来て、皆さんにお答えいただけて、他の方の話も聞けてよかったです。 ・おだやかな空気感でほっとできる場所だなと思いました。 ・いろんな話がきけて良かったです。 ・同じように悩んでられる方もいたんだと、少し、心が軽くなりました。久しぶりにこれでよかった。 				
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・外出のきっかけにしている継続参加者も多く、参加者同士の交流を深められている。そのことにより安心して話せる居場所にもなりました。 ・生んどうさとうまく付き合っている参加者も出てきているため、次のステップへ進めるような内容を検討していく必要がある。 				

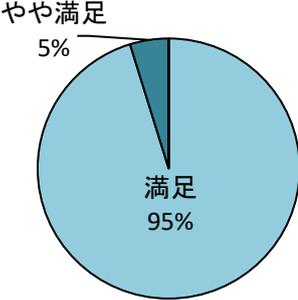
豊中市におけるコロナ禍での女性の社会的困難（中間報告書）

章	タイトル
1	コロナ禍で女性に生じた社会的困難に関する先行研究
2	コロナ禍における豊中市の女性たちの実態
3	豊中市で実施された経済的支援
4	財団で実施した非経済的支援
5	生活困窮の支援の現場から くらし支援課・くらし再建パーソナルサポートセンター 住居確保給付金 豊中市社会福祉協議会（コロナ特例）緊急小口資金/総合福祉資金
6	ヒアリング調査からの考察
7	今後の方向性と課題

本編はホームページに掲載：<https://toyonaka-step.jp/research/inde-ir2022/>

事業名		男女共同参画センターで働く若手職員による交流会(研修事業)									
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・他の男女共同参画センターのスタッフと交流することにより、連携やネットワークづくりに活かす。 ・他センターの職員と意見交換などを行うことで得た知識や考え方を日々の業務に活かしていく。 ・男女共同参画や女性センターで求められる事業について、各センターから情報を持ち寄り共有する。 ・これからのセンターに求められる事業について中堅・若手職員が自由に意見交換を行うことで自身の企画のレベルアップを図る。 										
対象者	指定管理で運営している近畿圏の男女共同参画推進センターの30代までのスタッフ										
計画分類 番号	1431	さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。									
	3151	互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。									
実施日等	2023年3月27日(月)14:00～16:00										
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・担当している(過去に担当した)イベントなどの紹介 ・名刺交換会(その場で名刺を作成し、交換する) ・自分でチャレンジしてみたい男女共同参画についてのイベントを企画する ※各センターで実施して反響のあった事業や参加者が集まらなかった事業、実現できなかった事業についてなどでも可 ・フリートーク(困っていることや意見交換など) ・すてっぷツアー <p>ファシリテーター とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ 情報主任 宮本 彩</p>										
講師	—										
定員	15	人	応募率	53.3	%	参加率	53.3	%	出席率	100.0	%
応募人数	8	人(女性 7 人 男性 1 人)	参加	8 人 (女性 7 人 男性 1 人)							
				4 館 (すてっぷ含む)							
	 <p><講座の様子></p>			 <p><満足度></p>							
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みの方向性など様々で、勉強になりました。 ・同世代で話すことがなかったので参考になることが多かったです。他施設の方とつながるきっかけとなりました。 ・ちょうど若手センター職員の集いがあればいいなと思っていた矢先の企画、とても嬉しかったです。またの開催をお願いします。 ・発展性のある会だと思った。 ・他センターで働く同年代の方々と気楽に話せて楽しかったです。講座企画のグループも、色々なアイデアをきくことができ参考になりました。 										
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の男女共同参画センターの職員が、一緒に企画作りをすることで、男女共同参画推進事業に関する様々な方向性や切り出し方、考え方に触れ、今後の業務に活かすことができる学習機会となった。 ・同世代で集うことにより、気軽な意見交換の場とすることができた。 ・研修という位置づけでの交流や情報交換により、複数の男女共同参画センターとの今後の連携やネットワークづくりの第一歩となる事業であったと考える。 ・男女共同参画センターの若手職員同士が交流しながら課題解決に向けて切磋琢磨していくことは、目的推進にあたって有益であることを参加間で共有できた。 										

事業名	[受託事業] 就労準備支援事業「パソコン職場実習」業務						
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・実務の中で、パソコンの基本的な技術習得をとおして、就労意欲を喚起する。 ・講座担当の実務をとおして、事務作業を体験する。 ・実習をとおして、参加者同士や職員とのコミュニケーションを促す。 ・参加者が、今後の就労に向けて方向性を見出せるよう適性をみる。 						
対象者	豊中市地域就労支援センターにおいて就労相談をしている就労準備者						
委託元	豊中市市民協働部くらし支援課						
計画分類番号	2222(3122) 女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 3131(3241) 年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。						
実施日等	2022年12月1日(木)～2023年3月31日(金) (全25回)						
	1人目:3時間×8日、7時間×4日 時間数合計52時間 日数合計12日						
	2人目:3時間×7日、7時間×2日 時間数合計35時間 日数合計9日						
	3人目:2時間×4日 時間数合計8時間 日数合計4日						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講座担当の業務の一部を体験してもらおう。 ・業務以外の指示やルールへの対応力、基本的なビジネスマナー、対人スキルを体験してもらおう。 ・参加者は振り返りシートを記入、参加者の情報は地域就労支援センターと共有する。 						
担当者	職員 (一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団)						
定員	— 人	応募率	— %	参加率	— %	出席率	— %
応募人数	— 人(女性 — 人 男性 — 人)	参加人数		— 人(女性 — 人 男性 — 人)			
受入人数	3 人(女性 2 人 男性 1 人)			延べ	25 人		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンでのアンケート業務は、自分にとっては、すぐとまではいきませんが、勉強になることができました。 ・職場実習という形で参加させていただき、ありがとうございます。 ・講座(人生初めて)を通して、レジリエンスの理解を深めることができました。 ・今まで仕事だけで、活動などについて機会がなく知らなかった。講座のアンケート入力を通して、さまざまな意見があることを知ることができた。 						
ねらいに対しての成果	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な入力作業でパソコン操作の感覚を思い出してもらった。 ・定時に通う、指示を聞いて作業する等、働く上で基本となることを体験してもらった。 ・実習内での職員とのコミュニケーションや業務を通じて見えた参加者の課題を、就労支援センターの担当者と共有した。 ・参加者の就労の方向性、適性を見出すには期間が短かったことが課題である。 						

事業名	[受託事業]就職面接用衣類等貸出業務(とよなか新型コロナウイルス対策基金活用事業)		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷの女性のための就労支援の認知度向上をめざす。 ・経済的困窮で苦しんでいる方に安心して相談できる場所があることを知ってもらう。 ・特に女性についてはすてっぷの就労準備支援につなぐ。 ・資料やリーフレットを手渡し、すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。 ・年齢や就労経験などの理由により、就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人を支援する。 		
対象者	コロナ禍により就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える豊中市民		
委託元	豊中市 人権政策課		
計画分類番号	2224 (3214)	女性の就労支援のための相談対応を進める。	
	2226 (3126)	女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。	
	3131 (3214)	年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。	
実施日等	2022年4月1日(金)～2023年3月31日(金) 貸出時間 9:00～17:00		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ①専用就職面接用衣類等貸出申し込みフォームをメールで受付 ②衣類等の貸出・返却(サイズ・数量・破損の点検・借受入の本人確認・本人確認書類の写し取得) ③利用者への困窮状況の聴き取り、相談窓口等の案内、面接結果の受理 ④貸出簿の作成 ⑤広報活動 ⑥在庫管理 ⑦月次報告 ⑧年度末報告 ⑨貸出の都度クリーニング、日常の保全 		
貸出物	女性用スーツ(ジャケット10/パンツ8/スカート4)、ブラウス8、靴8、バッグ3 男性用スーツ6、カッターシャツ6、ネクタイ3、ベルト3、靴6、バッグ3 ガーメントバック		
対応件数	113 人 (女性 56 人 男性 51 人 その他 6 人)		
貸出人数	77 人 (女性 44 人 男性 33 人)		
	 <p><チラシ></p>	 <p><満足度></p>	 <p><スーツ></p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・生活するのが大変で仕事を探す中、上下セットのスーツやカバンを揃えれず、面接ではどうしようかと思っていたので、助かりました。 ・制服のある職種なので、就活のためにスーツを準備しなくて済んだ。 ・面接時にしか使用しない、靴やブラウスを、簡単に予約できて、手間なく借りることができ、大変助かりました。仕事終わりで返却時間が遅くなったのですが、聞き入れてくださり、仕事を早退する事なく返却できました。クリーニング代金も不要で、経済的負担もゼロで、とても助かりました。ありがとうございました。 ・ネット予約からスムーズに貸与して頂けた。自分で買い揃える事ができなかった為、しっかりしたスーツを着て面接に臨めたので自信が持った。 		
ねらいに 対しての 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類返却時に就職試験に臨んだ結果を聴き取り、3月末現在で12件就職につながったとの報告があった。 ・利用者より「生活するのが大変で仕事を探す中、上下セットのスーツやカバンを揃えれず、面接ではどうしようかと思っていた」などの声がいくつかあり、経済的困窮で苦しんでいる方の支援につながった。 ・すてっぷのチラシや窓口での聴き取りを実施し、安心して相談できる場所があることも周知できた。 		